

# 平成30年度 事業報告

北区飛鳥山博物館

# 1. 館利用状況

## 1. 開館日数および入館者数

1) 開館日数 302日(29年度302日)

2) 入館者数 120,708人(29年度121,876人)

## 2. 常設展示

1) 概要 要 北区の歴史や自然、文化を14のテーマに分け、実物資料の他、大型模型・映像等を駆使し楽しく分かりやすい展示構成としている。主な展示は北区の古代を象徴する「豊島郡衙正倉」や弥生時代の「竪穴式住居」、近世のくらしを実感できる「水塚の主屋と物置」といった臨場感あふれる実物大建物の他、江戸の頃の北区について映像で紹介する「金輪寺の御座所」、荒川の中と河川敷の動植物の様子が観察できるジオラマの「荒川の生態系」などがある。

2) 観覧者数 18,974人(29年度17,162人)

### 3) 音声ガイド

①概要 要 展示内容をわかりやすく伝えるために音声で解説する機器を無料で貸し出ししている。日本語・英語・中国語・ハングルで各コーナーの概要が聞けるほか、個別の資料の詳細な解説が聞ける(日本語のみ)。

②利用者数 430人(29年度398人)

## 3. 飛鳥山アートギャラリー

### 1) 第1室

①概要 要 北区ゆかりの絵画を展示。今年度は「大野五郎作品展第3～5期」を開催

②観覧者数 21,437人(29年度21,162人)

### 2) 第2室

①概要 要 人間国宝・奥山峰石氏の鍛金作品を展示。

②観覧者数 19,357人(29年度20,420人)

## 2. 展 示

### 1. 特別展示室（回数・会期・営業日数・観覧者数）

企画展	3回	93日間	(81営業日)	36,398名
特別展覧会	1回	31日間	(27営業日)	6,466名
わくわく展示	1回	37日間	(32営業日)	3,792名
学校対応展示	1回	55日間	(47営業日)	9,155名
スポット展示	1回	34日間	(30営業日)	4,002名
合 計	7回	250日間	(217営業日)	59,813名
(29年度)	6回	264日間	(228営業日)	67,247名)

### 2. その他（回数・会期・営業日数）

テーマ展示	2回	89日間	(76営業日)
その他展示	2回	70日間	(61営業日)
合 計	4回	159日間	(137営業日)
(29年度)	3回	112日間	(88営業日)

## 【企 画 展】

### 1. 春期企画展「徳川家光と若一王子縁起絵巻」

1. 概 要 寛永11年（1634）、三代将軍家光は若一王子社（現在の王子神社）の社殿を新たに造営し、神社の由緒を記す縁起絵巻の製作を命じた。幕閣の協議を経て狩野尚信が作画を担当し、また縁起の詞書は朱子学者の林羅山が撰文を行って、寛永18年（1641）、『若一王子縁起絵巻』が完成した。本展では、当館所蔵の『若一王子縁起絵巻』摸本を中心に、近世初期の地域像を紹介する。
2. ね ら い これまであまり当館では展示されてこなかった江戸時代初期の寛永年間の地域史を紹介することによって、来館者の知的好奇心に訴求する。
3. 対 象 一般
4. 会 期 4月1日（日）～5月6日（日）  
総会期：3月17日（土）～5月6日（日）
5. 日 数 36日間（31営業日）  
総日数51日間（44営業日）

- 6. 会場 特別展示室・ホワイエ
- 7. 観覧料 無料
- 8. 展示資料 『若一王子縁起絵巻』（当館所蔵）など約10点
- 9. 観覧者数 8,776名  
総観覧者数 19,074名
- 10. 担当 石倉孝祐

## 2. 秋期企画展「都電の記憶－北区ゆかりの19系統・32系統を巡って－」

- 1. 概要 3年前に催した「都電残照'67」後に、撮影者の西山氏から新たに都電を写した大量の35mm白黒フィルムをいただいた。中には前展で取り扱えなかった区内を走行する19系統（王子駅前・通三丁目）と32系統（荒川車庫前・早稲田）が少なからず含まれていた。そこで、両系統に焦点を当てて再び企画展を催した。
- 2. ねらい 都電交通の姿を未発表写真オリジナルの作品で味わう。
- 3. 対象 一般
- 4. 会期 10月27日（土）～12月9日（日）
- 5. 日数 44日間（38営業日）
- 6. 会場 特別展示室・ホワイエ
- 7. 観覧料 無料
- 8. 展示資料 原板から直接焼いた全紙大パネル、32系統側面板、19系統スタッフ など86点
- 9. 観覧者数 12,691名
- 10. 担当 中野守久

## 3. 春期企画展「明治＊東京＊名所－うつろいゆく風景と名所－」

- 1. 概要 明治時代、東京は欧風都市の建設を目指すものの、江戸の残像を消し去ることは難しく、東京は新旧の風景が混在した都市として変貌を遂げていった。名所においても文明開化を象徴する洋風建築や近代的な工場などが新名所としてもてはやされるが、一方では飛鳥山のように前時代から引き継がれた名所もあれば、消えていく名所もあった。本展では、当館が所蔵する石版画や名所案内書などの資料を通して当時の東京名所をたどりながら、時代が求めた名所の在り方を探った。

2. ね ら い 収蔵品の活用とともに、近年特に盛んな街めぐりを楽しむ人々の来館を促す。
3. 対 象 一般
4. 会 期 平成31年3月19日（火）～3月31日（日）  
総会期：平成31年3月19日（火）～5月12日（日）
5. 日 数 13日間（12営業日）  
総日数55日間（49日間）
6. 会 場 特別展示室・ホワイエ
7. 観 覧 料 無料
8. 展 示 資 料 版本「補遺 東京名勝画詞 下」、浮世絵「古今東京名所 飛鳥山公園地王子製紙会社」、石版画「東京名所 飛鳥山」、  
など111点
9. 観 覧 者 数 14,931名
10. 担 当 久保埜企美子

## 【特別展覧会】

### 1. 「第17回人間国宝奥山峰石と北区の工芸作家展」

1. 概 要 今年度第17回を迎える本展では、北区在住の人間国宝・奥山峰石氏を筆頭に総勢19名の作家にご参加いただき、金工・陶芸・人形・ガラス・刺繍など、多彩なジャンルの作品を一堂に展示した。
2. ね ら い 区民に美術工芸作品を身近に鑑賞する機会を供し、美術工芸分野に関心がある層の来館を促す。
3. 対 象 一般
4. 会 期 9月8日（土）～10月8日（月・祝）
5. 日 数 31日間（27営業日）
6. 会 場 特別展示室・ホワイエ
7. 観 覧 料 無料
8. 展 示 資 料 彫金、鍛金、木漆、陶芸、人形、七宝、染／織、友禅、ガラス、鋳金、刺繍など 約60点

#### 【出品作家】※五十音順

浅井盛征〈彫金〉・岩本英子〈人形〉・太田淑江〈友禅〉・奥山峰石〈鍛金〉・金森三恵子〈鍛金〉・鎌倉愛子〈人形〉・気賀澤雅人〈ガラス〉・工藤茂喜〈木漆〉・小林輝子〈七宝〉・齋藤照英〈彫金〉・高橋和則〈陶芸〉・塚山洋子〈人形〉・藤江聖公〈彫金〉・藤田政利〈鍛金〉・前田宏智〈彫金〉・松本隆一〈鋳金〉・宮島正志〈陶芸〉・村山和子〈染

／織〉・もり＊みなこ〈刺繍〉

9. 観覧者数 6, 466名  
10. 担当 久保埜企美子

## 【夏休みわくわくミュージアム・展示】

### 1. 夏休みわくわくミュージアム☆2018 夏休みわくわく展示「道具のカガク」

1. 概要 「夏休みわくわくミュージアム☆2018ー集まれ北区のタカラモノー」の一環で、区内の人々が実際に使用していた民俗資料を題材に、それぞれの資料に込められた昔の人の知恵や工夫、生活の様子などを紹介した。
2. ねらい 自由研究への素材提供。民俗資料への理解や関心を高める。
3. 対象 小中学生と保護者・飛鳥山公園利用者
4. 会期 7月21日（土）～8月26日（日）
5. 日数 37日間（32営業日）
6. 会場 特別展示室
7. 観覧料 無料
8. 展示資料 くけ台・七輪・鍬など 約25点
9. 観覧者数 3, 792名
10. 担当 工藤晴佳

## 【学校対応事業・展示】

### 1. 学校対応事業展示「来て、見て、さわって！むかしの道具」展

1. 概要 小学校中学年社会科での単元「古い道具と昔の暮らし」に対応する事業として行われる「来て、見て、さわって！昔の道具」の展示部門を、学校の団体利用のない時間帯および曜日に一般開放する。館所蔵の生活用具資料を「かなり昔の時代（明治時代末）」「けっこう昔の暮らし（大正時代末～昭和時代初期）」「ちょっと昔の暮らし（昭和時代中期）」の3コーナーに分けて展示。資料は一部を除いて触ることができ、動かすことも可能にした。
2. ねらい 昔の人々の暮らしぶりの理解と時代の変化を学ぶ機会とする
3. 対象 小学生および一般
4. 会期 平成31年1月5日（土）～2月28日（木）

- 5. 日 数 55日間（47営業日）
- 6. 会 場 特別展示室
- 7. 観 覧 料 無料
- 8. 展 示 資 料 氷冷蔵庫・ちゃぶ台・白黒テレビなど 約80点
- 9. 観 覧 者 数 9,155名
- 10. 担 当 石倉孝祐・工藤晴佳

## 【スポット展示】

### 1. かえってきた！ASUKAYAMAセレクション5－集え！収蔵庫の いれものたち－

- 1. 概 要 学芸員がおすすめする収蔵資料5点を、そのみどころも含めて紹介した。今回は“いれもの”をテーマに資料を選定した。
- 2. ね ら い 収蔵資料の活用。
- 3. 会 期 5月22日（火）～6月24日（日）
- 4. 対 象 一般
- 5. 日 数 34日間（30営業日）
- 6. 会 場 特別展示室
- 7. 観 覧 料 無料
- 8. 展 示 資 料 レコードボックス（昭和初期）・種子屋の標本瓶（近代）  
・子母口式深鉢形土器（縄文時代早期）・米櫃（昭和初期）  
・御殿前遺跡土坑切り取り標本（縄文時代中期）
- 9. 観 覧 者 数 4,002名
- 10. 担 当 安武由利子・久保埜企美子・田中葉子

## 【テーマ展示】

### 1. 回想のためのテーマ展示「オボエテマスカ？－懐かしの暮らしと道具－」

- 1. 概 要 常設展示室内の水塚の復元家屋付近に、昭和初期から高度成長期までの懐かしい暮らしの道具や写真などを展示した。
- 2. ね ら い 認知症予防に有効とされ高齢者福祉の現場で注目されている回想法を取り入れた展示とし、観覧者がそれぞれの思い出の引き出しを開け、懐かしい昔の思い出を呼び起こしてもらおう。
- 3. 会 期 4月1日（日）～6月17日（日）

- 総会期：3月10日（土）～6月17日（日）
4. 日 数 78日間（66営業日）  
総日数100日間（85営業日）
5. 会 場 常設展示室
6. 観 覧 料 大人300円・障がい者150円・65歳以上150円・  
小中高・100円（常設展示観覧料）
7. 展 示 資 料 昭和初期から高度成長期までの生活道具など約50点
8. 観 覧 者 数 参考4, 352名（常設展示室観覧者数）  
総観覧者数5, 943名（常設展示室観覧者数）
9. 担 当 久保埜企美子

## 2. 回想のためのテーマ展示「オボエテマスカ？－懐かしの暮らしと道具－」

1. 概 要 常設展示室内の水塚の復元家屋付近に、昭和初期から高度成長期までの懐かしい暮らしの道具や写真などを展示した。
2. ね ら い 認知症予防に有効とされ高齢者福祉の現場で注目されている回想法を取り入れた展示とし、観覧者がそれぞれの思い出の引き出しを開け、懐かしい昔の思い出を呼び起こしてもらおう。
3. 会 期 平成31年3月21日（木・祝）～3月31日（日）  
総会期：平成31年3月21日（木・祝）～6月16日（日）
4. 日 数 11日間（10営業日）  
総日数88日間（77営業日）
5. 会 場 常設展示室
6. 観 覧 料 大人300円・障がい者150円・65歳以上150円・  
小中高・100円（常設展示観覧料）
7. 展 示 資 料 昭和初期から高度成長期までの生活道具など約50点
8. 観 覧 者 数 参考1, 497名（常設展示室観覧者数）
9. 担 当 工藤晴佳

## 【 その他の展示 】

### 1. 旧古河庭園 100 年記念パネル展示「旧古河庭園をめぐる人びと」

1. 概 要 古河虎之助、建築家ジョサイア・コンドル、日本庭園を作庭した7代目植治こと小川治兵衛をはじめ、古河庭園に縁のある人々と共に、100年を経た旧古河庭園の歴史を紹介した。
2. ね ら い 旧古河庭園の100周年イヤーに協力する形で、文化財ロード



でもある王子～上中里～田端での各施設の相互交流および来館者増をねらう。

- 3. 対象 一般
- 4. 会期 5月22日（火）～6月24日（日）
- 5. 日数 34日間（30営業日）
- 6. 会場 ホワイエ
- 7. 観覧料 無料
- 8. 展示資料 旧古河庭園に縁のある人々のパネル
- 9. 観覧者数 不明（カウントせず）
- 10. 担当 山口隆太郎・田中葉子

## 2. 東京文化財ウィーク 2018「東京9区文化財古民家紹介展示 来て見て発見！はじめよう文化財古民家めぐり～古民家復元～」

- 1. 概要 指定文化財の古民家を保存・公開している都内9区が合同で各古民家の見どころを紹介すると共に、かつての古民家での暮らしや移築前の建物の様子など、今では見ることのできない、古民家の姿をパネル展示した。
- 2. ねらい 古民家への理解促進。
- 3. 対象 一般
- 4. 会期 10月4日（木）～11月8日（木）
- 5. 日数 36日間（31営業日）
- 6. 会場 東京区政会館1階ロビー
- 7. 観覧料 無料
- 8. 展示資料 特別区9区の古民家パネル
- 9. 観覧者数 不明（カウントせず）
- 10. 担当 山口隆太郎・田中葉子

## 3. イベント

### 1. 実施概要

夏休みわくわくミュージアム	1回	37日間（32営業日）
GO！ゴーミュージアム	1回	2日間（2営業日）
合計	2回	39日間（34営業日）
	（29年度 2回	39日間 34営業日）

## 2. 実施内容

### 1. 夏休みわくわくミュージアム☆2018ー集まれ！北区のタカラモノー

- |        |  |
|--------|--|
| 1. 概要  | 博物館で北区の魅力を再発見してもらうために、館内各地でさまざまな催し物を行った。特別展示室では「道具のカガク」を実施（概要は夏休みわくわくミュージアム展示参照）。ホワイエでは「学問のススメコーナー」を設置した。また、同じホワイエにおいて「絵本&ぬり絵コーナー」を設置。常設展示室では楽しんで展示を巡る「ブラック・コン吉を探せ！」を行った。さらに、体験学習室を中心に講座を開催した（詳細は夏休みわくわく講座参照）。 |
| 2. ねらい | 夏休みの自由研究の宿題につながる催し物とする。また、「絵本&ぬり絵コーナー」と「ブラック・コン吉を探せ！」は未就学児でも博物館を楽しんでもらうために実施。  |
| 3. 対象  | 小中学生とその家族  |
| 4. 会期  | 7月21日（土）～8月26日（日）  |
| 5. 日数  | 37日間（32営業日）  |
| 6. 会場  | 特別展示室・ホワイエ・常設展示室・体験学習室   |
| 7. 担当  | 工藤晴佳・安武由利子   |

### 2. 飛鳥山3つの博物館合同企画「GO！ゴー！ミュージアム2018」

- |        |   |
|--------|---|
| 1. 概要  | ふるさと北区区民まつり参加イベントとして北区飛鳥山博物館・紙の博物館・渋沢史料館の3館がその特色を出した催し物を開催した。紙の博物館は「紙すき教室」を、渋沢史料館は「クイズ渋沢三択」を、当館は勾玉ストラップづくりを実施した（詳細は一般講座参照）。 |
| 2. ねらい | ふるさと北区区民まつりに参加し、3館をPRする。普段博物館をあまり利用しない人に身近に感じてもらうようにする。   |
| 3. 対象  | 一般  |
| 4. 会期  | 10月6日（土）・7日（日）  |
| 5. 日数  | 2日間（2営業日）   |
| 6. 会場  | 体験学習室   |
| 7. 担当  | 鈴木直人  |

## 4. 講座・講演会

### 1. 実施概要（講座数・実施回数・参加者数）

一般向け講座・講演会	39講座	47回	2,022名
展示関連講座・講演会	9講座	11回	353名
夏休みわくわくミュージアム講座	15講座	29回	770名
合計	63講座	87回	3,145名

(29年度 61講座 94回 3,297名)

### 2. 実施内容

#### 【一般向け講座・講演会】

※特に記載のないものは無料

#### 1. 北区における郷土史の父・五十嵐重作

1. 内容 郷土史に先駆的な役割を果たした五十嵐重作の人となりについて、同氏が遺したスクラップ帳等を手掛かりに解説した。
2. ねらい 博物館前史への理解を促す。
3. 対象 一般
4. 開催日 4月14日（土）
5. 開催場所 講堂
6. 講師 中野守久
7. 参加者数 28名（定員60名・申込30名）
8. 備考 新規講座

#### 2. 北区民俗学講座「北区の旧村地域を歩く！下村編」

1. 内容 区内の民俗学的な事象を巡る講座。今回は旧下村地域の成り立ちや特徴を見て歩いた。
2. ねらい 自身が暮らす地域に対し、新たな視点を獲得することで地域への愛着を深める。
3. 対象 一般
4. 開催日 4月21日（土）
5. 開催場所 講堂・志茂地区
6. 講師 工藤晴佳
7. 参加者数 30名（定員30名・申込42名）
8. 備考 継続講座

### 3. こんにちは赤ちゃん体験講座「アーユレディ？博物館でお産準備」

1. 内 容 体操を通しての妊婦の身体づくりと、安産などを願う縄文時代の祈りの道具「土偶」づくり。助産師からお産にかかわる話や妊婦体操等をご指導いただいたのちに、担当学芸員と土偶づくりを行った。
2. ね ら い 博物館利用者の枠を広げる。助産師の方との異ジャンルコラボレーション。
3. 対 象 北区内在住または在勤の妊婦とその家族
4. 開 催 日 4月22日（日）
5. 開 催 場 所 ホワイエ・体験学習室
6. 費 用 100円（材料費）
7. 講 師 安武由利子・筏井沙織氏（助産師）
8. 参加者数 16名（定員22名・申込16名）
9. 備 考 継続講座

### 4. 開館20周年記念講座 北区遺跡学講座リターンズ「豊島馬場遺跡」

1. 内 容 北区内の1遺跡について詳しく解説するシリーズ講座。博物館で座学を行ったのちに、現地見学を行う。今回は平成27年冬に訪れた豊島馬場遺跡を再訪した。
2. ね ら い 区内の遺跡や考古学への理解や関心を高める。前回落選された方の救済と新規参加者の拡充。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 4月28日（土）
5. 開 催 場 所 座学：講堂  
探訪：豊島馬場遺跡
6. 講 師 牛山英昭
7. 参加者数 30名（定員30名・申込44名）
8. 備 考 継続講座

### 5. 開館20周年記念講座 桜と名所の講座2「桜の美学と実学」

1. 内 容 開館20周年を機に開館記念特別展「さく-L a」を振り返り、近世に発展した桜の美術と学問について解説した。
2. ね ら い 20周年を振り返る。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 4月30日（月・祝）
5. 開 催 場 所 講堂

- 6. 講 師 久保埜企美子
- 7. 参加者数 71名（定員80名・申込96名）
- 8. 備 考 新規講座

## 6. 小説から読み解く明治期の東京西郊

- 1. 内 容 泉鏡花の作品には赤羽・新宿間の鉄道沿線を舞台としたものがあり、その内容・時代背景などを検討した。
- 2. ね ら い 鉄道の敷設が文芸に与える影響を地域の視点で考察する。
- 3. 対 象 一般
- 4. 開 催 日 5月12日（土）
- 5. 開 催 場 所 講堂
- 6. 講 師 中野守久
- 7. 参加者数 44名（定員60名・申込47名）
- 8. 備 考 新規講座

## 7. 北区文化財めぐり

- 1. 内 容 王子から西ヶ原にかけて所在する区・都・国指定文化財を説明しながらめぐった。
- 2. ね ら い 区内の文化財を知ってもらうことと併せて、当館考古学担当学芸員、渋沢史料館学芸員とのコラボレーションをはかることで、より深い解説を提供する。常設展示室の利用促進。
- 3. 対 象 一般
- 4. 開 催 日 5月13日（日）
- 5. 開 催 場 所 集合：講堂  
探訪：王子神社・旧醸造試験所・飛鳥山碑・渋沢邸・西ヶ原一里塚・御殿前遺跡・城官寺・旧古河庭園 など
- 6. 費 用 一般1,460円・65歳以上1,150円（観覧料など）
- 7. 講 師 山口隆太郎・田中葉子
- 8. 参加者数 21名（定員30名・申込26名）
- 9. 備 考 継続講座。当館常設展示室（丸木舟等）解説：鈴木直人、晩香廬・青淵文庫解説：川上恵（渋沢史料館学芸員）、旧古河庭園・旧古河邸解説：花房敦子（旧古河庭園サービスセンター長）。

## 8. 開館20周年記念講座 桜と名所の講座3「名所の変遷をたどる」

1. 内 容 開館20周年を機に過去好評だった講座を復活。江戸時代の桜の名所に関する話の後に、品川周辺を歩いた。
2. ね ら い 20周年を振り返る。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 5月19日(土)
5. 開 催 場 所 講義：講堂  
巡見：品川周辺
6. 費 用 100円(資料代)
7. 講 師 久保埜企美子
8. 参加者数 27名(定員30名・申込40名)
9. 備 考 新規講座

## 9. 吉宗と王子・飛鳥山

1. 内 容 享保改革期、飛鳥山をはじめとする江戸周辺部における將軍・徳川吉宗の遊園政策について解説した。
2. ね ら い 新規利用者の拡充。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 5月20日(日)
5. 開 催 場 所 講堂
6. 講 師 石倉孝祐
7. 参加者数 75名(定員80名・申込84名)
8. 備 考 新規講座

## 10. 飛鳥山3つの博物館合同企画「歴史発見街めぐり2018－王子・飛鳥山再発見の旅－」

1. 内 容 飛鳥山3つの博物館にまつわる史跡などを3館の学芸員がレクチャーを交えながらめぐる講座。今回は過去に巡った王子・飛鳥山周辺を再訪した。
2. ね ら い 街に残る身近な歴史を、自らの足でたどって実感してもらう。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 5月26日(土)
5. 開 催 場 所 座学：講堂  
探訪：「洋紙発祥之地」碑・王子稻荷神社・松橋弁財天跡  
・醸造試験所跡公園 など

6. 講 師 鈴木直人・桑原功一（渋沢史料館学芸員）・清水裕介（渋沢史料館学芸員）西村博之（紙の博物館学芸部長）・小嶋昌美（紙の博物館学芸員）
7. 参加者数 33名（定員35名・申込46名）
8. 備 考 継続講座

#### 11. 北区ジュニア考古学クラブ「教科書でみたあの時代に行ってみようー縄文時代編ー」

1. 内 容 教科書に載っているような貝塚をめぐって、縄文時代を体感してもらった。
2. ね ら い 考古学への興味を高める。新たな利用者の獲得。
3. 対 象 小中学生と保護者
4. 開 催 日 6月3日（日）・10日（日）全2回
5. 開 催 場 所 座学：講堂  
見学：西ヶ原貝塚（北区）・草刈場貝塚（千葉市）・荒屋敷貝塚（千葉市）・加曾利貝塚（千葉市）
6. 講 師 安武由利子・鈴木直人
7. 参加者数 述べ26名（定員16名・申込24名）
8. 備 考 新規講座。千葉市の貝塚見学は区役所のマイクロバスを使用。

#### 12. 開館20周年記念講座「ドナルド・キーンと北区 ひとすじの道をたどって」

1. 内 容 6年前に開催された北区名誉区民キーン氏の特別展覧会を振り返り、その偉業を改めてたどった。
2. ね ら い 講座を通じて、風化しつつある震災の記憶を新たにし、キーン氏の業績を区民に分かりやすく解説する。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 6月16日（土）
5. 開 催 場 所 講堂
6. 講 師 石倉孝祐
7. 参加者数 65名（定員80名・申込71名）
8. 備 考 新規講座

#### 13. 「お富士塚さん」直前！北区の富士塚を見に行こう

1. 内 容 江戸時代、区内の浮間から田端までみられた富士講の活動について講義し、実際の富士塚の現地見学を行った。

- 2. ね ら い 指定文化財の十条富士塚などを現地で見てもらうことで関心を高める。
- 3. 対 象 一般
- 4. 開 催 日 6月24日(日)
- 5. 開 催 場 所 解説：常設展示室  
探訪：十条富士塚 など
- 6. 費 用 一般300円・65歳以上150円(常設展示観覧料)
- 7. 講 師 田中葉子・山口隆太郎
- 8. 参 加 者 数 23名(定員30名・申込25名)
- 9. 備 考 新規講座

#### 14. 第32回新聞から読む考古学－2018年上半期を振り返る－

- 1. 内 容 新聞を賑わす考古学に関する記事から、これだと思うものをピックアップして解説をした。今回は2018年上半期を振り返った。
- 2. ね ら い 考古学を楽しみ、理解を深める。
- 3. 対 象 一般
- 4. 開 催 日 7月1日(日)
- 5. 開 催 場 所 講堂
- 6. 講 師 鈴木直人
- 7. 参 加 者 数 85名(定員80名・申込96名)
- 8. 備 考 継続講座

#### 15. 北区ジュニア考古学クラブ「縄文時代のモノづくり－貝輪編－」

- 1. 内 容 縄文時代の装身具の一つである「貝輪」を当時の方法で実際に作ってみた。
- 2. ね ら い 考古学への興味を高める。新たな利用者の獲得。
- 3. 対 象 小学3年生～中学生と保護者
- 4. 開 催 日 8月25日(土)
- 5. 開 催 場 所 体験学習室
- 6. 講 師 阿部芳郎(明治大学文学部教授)・安武由利子・鈴木直人
- 7. 参 加 者 数 18名(定員24名・申込26名)
- 8. 備 考 新規講座。

#### 16. 開館20周年記念講座「駅弁掛け紙の図像学」

- 1. 内 容 東日本大震災の春に開催した駅弁掛け紙に関する展示内容



- を中心に、さまざまな駅弁の掛け紙を読み解き、大正から昭和における各地の名所、名産、名物を紹介した。
2. ね ら い 全国的な文化の均質化が進む現代において、地産地消で地域特性を色濃く反映した各地の駅弁を題材に、個別性への関心を抱いていただくことをねらいとする。
  3. 対 象 一般
  4. 開 催 日 8月26日（日）
  5. 開 催 場 所 講堂
  6. 講 師 石倉孝祐
  7. 参 加 者 数 54名（定員80名・申込57名）
  8. 備 考 新規講座

#### 17. 開館 20 周年記念講座「帰ってきた！あるけおろじー 古代東海道をたどるー武蔵国から下総国へー」

1. 内 容 開館 20 周年を記念して好評だった当講座を復活。今回は北区の豊島郡衙から葛飾区立石を經由して市川市の下総国府に向かうルートをたどった。
2. ね ら い 考古学への関心を高める。参加者同士の交流をはかり、友の会のような団体への発展を促す。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 9月16日・23日・10月21日各（日）全3回
5. 開 催 場 所 事前講義：講堂  
現地踏査：豊島郡衙跡・西ヶ原～南千住～立石～小岩～市川
6. 講 師 鈴木直人
7. 参 加 者 数 延べ73名（定員30名・申込33名）
8. 備 考 新規講座。3日目は台風のために9月30日から変更。

#### 18. 開館 20 周年記念講座「赤レンガと酒づくり」

1. 内 容 平成 27 年に行った重要文化財指定記念展示の内容を振り返り、滝野川の旧醸造試験所と山廃や四季醸造など新しい醸造方法への試行について話した。
2. ね ら い 明治の国家財政を左右する酒税に関する研究施設が北区に所在したことを説明。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 9月24日（月・祝）
5. 開 催 場 所 講堂

- 6. 講 師 田中葉子・山口隆太郎
- 7. 参加者数 52名（定員80名・申込56名）
- 8. 備 考 新規講座

## 19. 飛鳥山3つの博物館合同企画GO! ゴー! ミュージアム 2018「勾玉ストラップをつくろう!」

- 1. 内 容 石（青田石）を砥石で研いで勾玉の形にし、ストラップをつけて“勾玉ストラップ”を作った。
- 2. ね ら い ふるさと北区区民まつりに参加し、3館をPRする。普段あまり博物館を利用しない人に身近に感じてもらうようにする。
- 3. 対 象 一般
- 4. 開 催 日 10月6日（土）・7日（日）計2回
- 5. 開 催 場 所 体験学習室
- 6. 費 用 100円（材料費）
- 7. 講 師 鈴木直人・安武由利子・牛山英昭・久保埜企美子・工藤晴佳
- 8. 参加者数 合計203名（定員各100名、計200名・申込203名※当日申込）
- 9. 備 考 継続講座

## 20. 北区の中世古道をたどる－王子・十条編－

- 1. 内 容 十条久保遺跡の発掘調査で検出された鎌倉街道中ツ道とその周辺に延びる中世古道について博物館で座学を行った後に、現地を訪ね歩いた。
- 2. ね ら い 考古学への興味を高める。新たな利用者の獲得。
- 3. 対 象 一般
- 4. 開 催 日 10月13日（土）
- 5. 開 催 場 所 座学：講堂  
探訪：区内の旧鎌倉街道跡
- 6. 講 師 牛山英昭
- 7. 参加者数 26名（定員30名・申込45名）
- 8. 備 考 新規講座

## 21. 東京9区文化財古民家めぐり「旧松澤家住宅解説会」

- 1. 内 容 北区指定有形文化財である「旧松澤家住宅」の見どころを

- 解説した。普段は見学できない屋根裏も公開した。
2. ね ら い 古民家への理解促進を図る。北区ふるさと農家体験館運営協議会とのコラボレーション。
  3. 対 象 一般
  4. 開 催 日 10月14日（日）午前・午後 計2回
  5. 開 催 場 所 北区ふるさと農家体験館
  6. 講 師 山口隆太郎
  7. 参 加 者 数 合計34名（定員各30名、計60名・申込34名※当日申込）
  8. 備 考 継続講座。

## 22. 開館20周年記念講座「飛行機と童謡の1919年」

1. 内 容 大正8年（1919）を軸に、北区で展開した二つの歴史的事象である「赤羽飛行機製作所」の事績と「金の船」創刊を対比し、当時の社会や文化の姿をわかりやすく解説した。
2. ね ら い 近代日本の市民社会展開のあとを、地域史の中から探る。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 10月20日（土）
5. 開 催 場 所 講堂
6. 講 師 石倉孝祐
7. 参 加 者 数 49名（定員80名・申込57名）
8. 備 考 新規講座

## 23. ちびっこ体験講座「あすかやまのどんぐりで、おもちゃをつくろう！ でんでんだいこ編」

1. 内 容 飛鳥山公園で自然観察をしながら拾ったどんぐりを使って、オリジナルのでんでん太鼓を作った。
2. ね ら い 博物館利用者の枠を広げる。
3. 対 象 北区内在住または在園の未就学児（3～5歳児）とその保護者の2～4名1組
4. 開 催 日 10月27日（土）
5. 開 催 場 所 体験学習室・飛鳥山公園
6. 費 用 子ども一人100円（材料費・記念バッジ代）
7. 講 師 安武由利子
8. 参 加 者 数 29名（定員20名・申込50名）
9. 備 考 継続講座

## 24. 北区民俗学講座「北区の民話」

1. 内 容 北区に伝わる昔話や伝説、世間話などを比較・分類して理解を深め、話の中にこめられた昔の北区の風景を探った。
2. ね ら い 地域の民話から人々の生活の中で生まれた心意感覚を理解する。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 10月27日（土）
5. 開 催 場 所 講堂
6. 講 師 工藤晴佳
7. 参 加 者 数 35名（定員80名・申込43名）
8. 備 考 新規講座

## 25. 北区遺跡学講座 2018「田端不動坂遺跡」

1. 内 容 北区内の1遺跡について詳しく解説するシリーズ講座。今回は田端不動坂遺跡を取り上げた。博物館で座学を行ったのちに、現地を見学した。
2. ね ら い 区内の遺跡や考古学への理解や関心を高める。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 11月3日（土）
5. 開 催 場 所 座学：講堂  
探訪：田端不動坂遺跡
6. 講 師 牛山英昭
7. 参 加 者 数 29名（定員30名・申込42名）
8. 備 考 継続講座

## 26. 浮世絵・川柳で読み解く江戸文化 吉原二十四時・ありんす国へいらっしやい

1. 内 容 爛熟を極めた18世紀から19世紀にかけての江戸吉原の風物・暮らしぶりを中心に、各種の川柳・浮世絵資料を交えて、江戸文化を分かりやすく話していただいた。
2. ね ら い 当館ではスタッフ的に実施できない江戸文芸資料を使った文化史講座を実施することにより、より近世史への関心を惹起することが可能となる。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 11月4日（日）
5. 開 催 場 所 講堂

- 6. 講 師 谷田有史氏（たばこと塩の博物館学芸員）
- 7. 担 当 石倉孝祐
- 8. 参加者数 73名（定員80名・申込78名）
- 9. 備 考 新規講座

27. ちびっこ体験講座「あすかやまのどんぐりで、おもちゃをつくろう！ マラカス編」

- 1. 内 容 自然観察をしながら、飛鳥山公園内に落ちているどんぐりを拾って、オリジナルのマラカスを作った。
- 2. ね ら い 博物館利用者の枠を広げる。
- 3. 対 象 北区在住または在園の未就学児（1，2歳児）と保護者の2～4名1組
- 4. 開 催 日 11月10日（土）
- 5. 開 催 場 所 体験学習室・飛鳥山公園
- 6. 費 用 子ども一人100円（材料費・記念バッジ代）
- 7. 講 師 安武由利子
- 8. 参加者数 21名（定員20名・申込55名）
- 9. 備 考 継続講座

28. 文化財講演会「近代日本庭園のパイオニア7代目小川治兵衛（植治）－旧古河庭園の作庭をめぐって－」

- 1. 内 容 多くの優れた近代庭園を作庭した造園家植治について、講師の方に東京での代表作旧古河庭園の日本庭園を紹介しながらお話いただいた。
- 2. ね ら い 飛鳥山公園とは別の近代公園である旧古河庭園の魅力を伝えると共に、旧古河庭園に来園する方々に、北区飛鳥山博物館を知ってもらおう。
- 3. 対 象 一般
- 4. 開 催 日 11月10日（土）
- 5. 開 催 場 所 講堂
- 6. 講 師 尼崎博正氏（京都造形芸術大学教授）
- 7. 担 当 山口隆太郎
- 8. 参加者数 83名（定員80名・申込139名）
- 9. 備 考 継続講座

## 29. 北区の近代建築を巡る

1. 内 容 近代建築の話をした後に国指定文化財の旧醸造試験場第一工場・旧渋沢家飛鳥山邸・旧古河庭園（洋館・書庫）を見学した。
2. ね ら い 建築に焦点を当てて、区内に残る重要文化財（名勝含）建造物の見どころを伝えることで、文化財建造物の保存に関心を持ってもらう。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 11月16日（金）
5. 開 催 場 所 講堂
6. 費 用 1,250円（入館料・見学料）
7. 担 当 山口隆太郎
8. 参加者数 27名（定員30名・申込60名）
9. 備 考 新規講座

## 30. 開館20周年記念講座「飛鳥山歴史探検隊」

1. 内 容 平成27年に行った講座の復活。古代・近世・近現代それぞれの時代の飛鳥山の様子を座学で解説した後、飛鳥山公園内をめぐりながら解説。1日目は講堂での座学を行い、2日目に飛鳥山公園を散策した。
2. ね ら い 北区飛鳥山博物館の「地元」である飛鳥山について知る。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 12月1日（土）・2日目（日）全2回
5. 開 催 場 所 講堂・飛鳥山公園
6. 講 師 田中葉子・久保埜企美子・鈴木直人
7. 参加者数 延べ56名（定員30名・申込34名）
8. 備 考 新規講座

## 31. 文化財公開事業「稲付の餅搗唄」の実演と体験

1. 内 容 保存会に依頼し、区指定無形民俗文化財である「稲付餅搗唄」の実演を行った。併せて、見学者にも実際に餅を搗いてもらい、搗いた餅は見学者にふるまわれた。また、地元の西が丘小学校の児童の餅搗唄の踊りの披露も行った。
2. ね ら い 区指定無形民俗文化財「稲付餅搗唄」の周知を図り、文化財啓発を図る。また、西が丘小学校、赤羽商業高校等の参加を促し、次世代への文化財継承の一助とする。

- 3. 対 象 一般・小中高校生
- 4. 開 催 日 12月8日(土)
- 5. 開 催 場 所 北区ふるさと農家体験館
- 6. 講 師 稲付千本杵餅練り唄・餅搗き唄保存会・西が丘小学校児童  
(協力)
- 7. 担 当 山口隆太郎
- 8. 参加者数 230名(定員300名・申込230名※当日申込)
- 9. 備 考 継続講座

### 32. 考古楽講座〈中級編〉考古学を学ぶー顔料の話ー

- 1. 内 容 生活用具や装身具、墳墓の色付けに使用された顔料について注目し、古代人の色彩感覚について探った。
- 2. ね ら い 遺跡や遺物への理解や関心を高める。新規来館者の獲得。
- 3. 対 象 一般
- 4. 開 催 日 12月16日(日)
- 5. 開 催 場 所 講堂
- 6. 費 用 100円(資料代)
- 7. 講 師 鈴木直人
- 8. 参加者数 51名(定員80名・申込60名)
- 9. 備 考 新規講座

### 33. 第33回新聞から読む考古学ー2018年下半期を振り返るー

- 1. 内 容 新聞を賑わす考古学に関する記事から、これだと思うものをピックアップして解説をした。今回は2018年下半期を振り返った。
- 2. ね ら い 考古学の世界を楽しみ、理解を深める。
- 3. 対 象 一般
- 4. 開 催 日 12月22日(土)
- 5. 開 催 場 所 講堂
- 6. 費 用 100円(資料代)
- 7. 講 師 鈴木直人
- 8. 参加者数 72名(定員60名・申込79名)
- 9. 備 考 継続講座

### 34. 北区ジュニア考古学クラブ「教科書でみたあの時代に行ってみよう！－古墳時代編－」

1. 内 容 教科書に載っているような古墳の上に登ったり、石室に入ってみたりして古墳時代を体感してもらった。
2. ね ら い 考古学への興味を高める。新たな利用者の獲得。
3. 対 象 小中学生と保護者
4. 開 催 日 1月27日（日）・2月3日（日）全2回
5. 開 催 場 所 座学：講堂  
見学：赤羽台3号古墳石室保存施設（北区）・保渡田古墳群（二子山古墳・八幡塚古墳・薬師塚古墳 群馬県高崎市）・かみつけの里博物館（同）・総社古墳群（総社二子山古墳・愛宕山古墳・宝塔山古墳・蛇穴山古墳 群馬県前橋市）・前橋市総社歴史資料館（同）
6. 講 師 安武由利子・鈴木直人
7. 参加者数 述べ32名（定員16名・申込21名）
8. 備 考 新規講座。高崎市・前橋市の古墳見学は区役所のマイクロバスを使用。

### 35. 対話型鑑賞のすゝめ〈見て→考えて→話して→聞く〉

1. 内 容 対話型鑑賞法という方法で、浮世絵や古写真、実物資料などを鑑賞した。
2. ね ら い 対話型鑑賞という鑑賞法を用いて、講座参加者に主体的・対話的で深い学びを促す。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 2月9日（土）
5. 開 催 場 所 講堂
6. 講 師 工藤晴佳
7. 参加者数 19名（定員30名・申込31名）
8. 備 考 新規講座。

### 36. 飛鳥山3つの博物館合同企画「飛鳥山1日大学－飛鳥山3つの博物館が語る“情報”の世界－」

1. 内 容 講座を1日だけ開かれる大学にみたくて、授業形式で行う。講師は3館の学芸員・職員がつとめ、講義は3館にかかわる事象の中から共通するテーマを選んで行う。今回は“情報”に関して講義を行った。講義内容は以下の通り。「古



- 代における情報伝達」(北区飛鳥山博物館)、「紙に記録する、紙で伝達する」(紙の博物館)、「渋沢栄一と『情報』」(渋沢史料館)。
2. ね ら い 各館の特色を知ってもらい、PRにつなげる。飛鳥山3つの博物館の一体感を印象付ける。
  3. 対 象 一般
  4. 開 催 日 2月16日(土)
  5. 開 催 場 所 講堂
  6. 講 師 西村博之(紙の博物館学芸部長)・桑原功一(渋沢史料館学芸員)・鈴木直人
  7. 参 加 者 数 60名(定員60名・申込68名)
  8. 備 考 継続講座。学生証・修了証を配布。

### 37. 考古楽講座 遺跡に行こう！春—古代寺院と古墳群を訪ねる—

1. 内 容 各地に残る遺跡を訪ね、体感する講座。今回は龍角寺や龍角寺古墳群などを訪ねた。
2. ね ら い 考古学への関心を高める。参加者同士の交流をはかり、友の会のような団体への発展を促す。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 3月2日(土)・3日(日)全2回
5. 開 催 場 所 座学：講堂  
見学：大畑I遺跡(千葉県栄町)・龍角寺(同)・龍角寺古墳群(浅間山古墳・岩屋古墳・みそ岩屋古墳・龍角寺101号墳 千葉県成田市)・房総風土記の丘資料館(同)
6. 費 用 260円(資料館入館料)※中学生以下及び65歳以上は無料
7. 講 師 鈴木直人・安武由利子
8. 参 加 者 数 述べ59名(定員30名・申込58名)
9. 備 考 継続講座。昨年度に引き続き「区民との協働」を視野にいれ、サポーターの方々と事前の実地踏査、当日の見学会までを行った。

### 38. 早春の旧中山道を歩き本郷へ向かう！

1. 内 容 平尾一里塚跡から巢鴨を経て本郷追分一里塚まで実際に歩き、里程を実感するとともに道沿いの史跡や街並みなどを観察した。

- 2. ね ら い 中山道について理解を深めるとともに、日光御成道との関わりについても意識してもらおう。
- 3. 対 象 一般
- 4. 開 催 日 3月17日(日)
- 5. 開 催 場 所 旧中山道(新撰組隊士供養塔～東京大学農学部正門)
- 6. 講 師 中野守久
- 7. 参 加 者 数 30名(定員30名・申込71名)
- 8. 備 考 継続講座

### 39. 開館20周年記念講座「考古学と保存科学ー考古資料が博物館に並ぶまでの軌跡をたどるー」

- 1. 内 容 平成21年度開催講座の復刻版。遺跡から出土した資料のうち、木製品や金属製品に注目し、それらが博物館に収蔵されるまでの道のりを紹介した。また、バックヤードの見学も行った。
- 2. ね ら い 博物館業務への理解や関心を高める。
- 3. 対 象 一般
- 4. 開 催 日 3月21日(木・祝)
- 5. 開 催 場 所 講堂・一般収蔵庫
- 6. 講 師 安武由利子
- 7. 参 加 者 数 33名(定員30名・申込57名)
- 8. 備 考 新規講座

## 【展示関連講座・講演会】

※特に記載のないものは無料

### 1. 春期企画展関連講座「若一王子縁起絵巻の世界」

- 1. 内 容 寛永18年(1641)作の「若一王子縁起絵巻」を忠実に写した、館蔵摸本に描かれた世界観を解説した。
- 2. ね ら い 春期企画展開催にあわせて展示をより理解するため実施する。3月18日(日)開催の同講座の落選者のために行った。
- 3. 対 象 一般
- 4. 開 催 日 5月6日(日)
- 5. 開 催 場 所 講堂
- 6. 費 用 800円(資料(図録)代)
- 7. 講 師 石倉孝祐

8. 参加者数 27名（定員49名・申込49名）
9. 備 考 新規講座

## 2. スポット展示関連イベント「スポット展示まるっと解説」

1. 内 容 展示資料の見どころを担当学芸員が語った。
2. ね ら い 展示資料への理解を深める。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 6月23日（土）
5. 開 催 場 所 特別展示室
6. 講 師 安武由利子・久保埜企美子・田中葉子
7. 参加者数 12名（定員30名・申込12名※当日申込）
8. 備 考 新規講座

## 3. 特別展覧会付帯事業「陶芸を楽しむ学ぶ講座」

1. 内 容 工芸作家展に参加する作家のうち1名を講師に迎えて、製作工程や技術に関して学びながら実際に作品を製作する講座。講師の指導で抹茶茶碗を作った。
2. ね ら い 美術や工芸に関心がある層の来館を促す。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 9月15日（土）
5. 開 催 場 所 体験学習室
6. 費 用 800円（材料費）
7. 講 師 高橋和則氏（北区美術会会員）
8. 担 当 久保埜企美子
9. 参加者数 18名（定員20名・申込49名）
10. 備 考 継続講座

## 4. 特別展覧会付帯事業「人間国宝に学ぶ！鍛金体験講座」

1. 内 容 人間国宝・奥山峰石氏の直接指導で銀のペンダント・トップを製作した。
2. ね ら い 美術や工芸に関心がある層の来館を促す。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 9月22日（日）午前・午後 計2回
5. 開 催 場 所 体験学習室
6. 費 用 1,000円（材料費）
7. 講 師 奥山峰石氏（人間国宝・北区名誉区民）

- 8. 担 当 久保埜企美子
- 9. 参加者数 計26名（定員26名・申込計72名）
- 10. 備 考 継続講座

#### 5. 特別展覧会付帯事業「金工に親しみ学ぶ講座」

- 1. 内 容 工芸作家展に参加する作家のうち1名を講師に迎えて、製作工程や技術に関して学びながら実際に作品を製作する講座。講師の指導で金属板に模様を打ち込んでミニ皿を作った。
- 2. ね ら い 美術や工芸に関心がある層の来館を促す。
- 3. 対 象 一般
- 4. 開 催 日 9月29日（土）
- 5. 開 催 場 所 体験学習室
- 6. 費 用 600円（材料費）
- 7. 講 師 金森三恵子氏（北区美術会会員）
- 8. 担 当 久保埜企美子
- 9. 参加者数 13名（定員13名・申込44名）
- 10. 備 考 継続講座

#### 6. 特別展覧会付帯事業「作家が語る！作品解説」

- 1. 内 容 10名の出展作家が自らの作品の意図や技法などについて解説をおこなった。
- 2. ね ら い 美術や工芸に関心がある層の来館を促す。
- 3. 対 象 一般
- 4. 開 催 日 10月8日（月・祝）
- 5. 開 催 場 所 特別展示室
- 6. 講 師 浅井盛征氏・奥山峰石氏・金森三恵子氏・小林輝子氏・齋藤照英氏・塚山洋子氏・藤江聖公氏・藤田政利氏・前田宏智氏・松本隆一氏
- 7. 担 当 久保埜企美子
- 8. 参加者数 84名（定員25名・申込84名※当日申込）
- 9. 備 考 継続講座

#### 7. 秋期企画展関連イベント「学芸員によるフロアレクチャー」

- 1. 内 容 展示の見どころや、展示物や印刷物等に収めきれなかった事柄について解説した。

- 2. ね ら い 展示内容の理解を増幅させる。
- 3. 対 象 一般
- 4. 開 催 日 10月28日・11月11日各（日）計2回
- 5. 開 催 場 所 特別展示室・ホワイエ
- 6. 講 師 中野守久
- 7. 参加者数 計60名（定員各30名、計60名・申込60名※当日申込）
- 8. 備 考 新規講座。

#### 8. 秋期企画展関連イベント「映像企画 都電の記憶」

- 1. 内 容 都電物語（都映協 1965）・わが道をゆくー都電 32 系統ー（都映協 1970）・都電荒川線（都映協 1983）の3本の記録映画を上映し、写真撮影者の西山英明氏から撮影当時の話を詳細に伺った。
- 2. ね ら い 被写体としての都電交通の魅力を伝える。
- 3. 対 象 一般
- 4. 開 催 日 12月9日（日）
- 5. 開 催 場 所 講堂
- 6. 講 師 西山英明氏（写真撮影者）
- 7. 担 当 中野守久
- 8. 参加者数 83名（定員80名・申込202名）
- 9. 備 考 新規講座。

#### 9. 春期企画展展示解説「展示でたどる明治＊東京＊名所」

- 1. 内 容 春期企画展を担当学芸員が案内しながら詳しく解説した。
- 2. ね ら い 企画展の内容をより深く理解してもらおう。
- 3. 対 象 一般
- 4. 開 催 日 平成31年3月24日（日）
- 5. 開 催 場 所 特別展示室
- 6. 講 師 久保埜企美子
- 7. 参加者数 30名（定員30名・申込30名※当日申込）
- 8. 備 考 新規講座。

## 【夏休みわくわくミュージアム 講座】

※特に記載のないものは無料

### 1. 夏休み土器づくり教室

1. 内 容 縄文人と同じ輪積み技法でテラコッタ粘土（1kg）を用いて小さいサイズの縄文土器を作った。
2. ね ら い 当時と同じ方法で作ることで、その苦労や工夫を知ってもらい、歴史に興味を持ってもらう。親子で参加することでふれあいの場とする。
3. 対 象 小学3年生～中学生と保護者の2名1組
4. 開 催 日 7月22日（日）・27日（金）・8月5日（日）・10日（金）・19日（日）計5回
5. 会 場 体験学習室
6. 参 加 費 1組200円（材料費）
7. 講 師 鈴木直人・安武由利子
8. 参加者数 計156名（定員各32名、計160名・申込計470名）
9. 備 考 継続講座。親子で1つの土器を作る。

### 2. 夏休み勾玉づくり教室

1. 内 容 区内でも出土している勾玉を、当時と同じように作った。石は「青田石」を使用。
2. ね ら い 当時と同じ方法で作ることで、その苦労や工夫を知ってもらい、歴史に興味を持ってもらう。親子で参加することでふれあいの場とする。
3. 対 象 小学3年生～中学生と保護者の2名1組
4. 開 催 日 7月24日（火）・8月1日（水）・7日（火）・15日（水）・21日（火）計5回
5. 会 場 体験学習室
6. 参 加 費 1人200円（材料費）※保護者も製作可
7. 講 師 鈴木直人・安武由利子
8. 参加者数 計146名（定員各32名、計160名・申込計504名）
9. 備 考 継続講座

### 3. 江戸の縁起物【絵馬】を作ろう！

1. 内 容 板にカラーペンを用いて昔ながらの絵馬を作った。
2. ね ら い 近世の縁起物の奥深い世界を、体験学習を通じて学ぶ。

- 3. 対 象 小学生～中学生と保護者の2名1組
- 4. 開 催 日 7月25日(水)・8月9日(木)計2回
- 5. 会 場 体験学習室
- 6. 参 加 費 1組200円(材料費)
- 7. 講 師 石倉孝祐
- 8. 参加者数 計54名(定員各32名、計64名・申込計74名)
- 9. 備 考 継続講座

#### 4. 地下鉄南北線車庫見学会

- 1. 内 容 東京メトロ南北線の車庫を訪ね、構内設備と地下鉄車両の整備の様子を見学した。
- 2. ね ら い 北区の鉄道史に関心を持ってもらうきっかけ作りとする。
- 3. 対 象 小学3年生～中学生と保護者の2名1組
- 4. 開 催 日 7月26日(木)
- 5. 会 場 講堂・東京メトロ王子検車区
- 6. 参 加 費 1組200円(記念バッジ代)
- 7. 講 師 中野守久
- 8. 参加者数 36名(定員40名・申込182名)
- 9. 備 考 継続講座

#### 5. ムクロジシャボン作りと昔のせんたく体験

- 1. 内 容 たらいや洗濯板を使って、昔のせんたくを体験した。また、洗剤として使っていたムクロジ液を使ってシャボン玉を作った。
- 2. ね ら い 昔の人々の知恵や工夫を知ってもらう。
- 3. 対 象 小学生～中学生と保護者の1～2名1組
- 4. 開 催 日 7月26日(木)・8月2日(木)計2回
- 5. 会 場 搬入室
- 6. 講 師 工藤晴佳
- 7. 参加者数 計36名(定員各30名、計60名・申込計43名)
- 8. 備 考 新規講座

#### 6. チャレンジ! 昔の手仕事～藍染

- 1. 内 容 藍染の歴史を学びながら、絞り染めのハンカチを作った。
- 2. ね ら い 低年齢層の利用を促す。
- 3. 対 象 小学生2名までと保護者1名の2～3名1組

- 4. 開催日 7月29日(日) AM・PM 計2回
- 5. 会場 体験学習室
- 6. 参加費 1人450円(材料費) ※保護者も製作可
- 7. 講師 久保埜企美子
- 8. 参加者数 計41名(定員各24名、計48名・申込計429名)
- 9. 備考 継続講座。28日(土)が台風で29日PMに延期。

## 7. はくぶつかん探検隊

- 1. 内容 普段は見るできない博物館の裏側を探検した。
- 2. ねらい 博物館に愛着を持ってもらう。
- 3. 対象 小学3年生～中学生
- 4. 開催日 7月31日(火)・8月11日(土・祝)
- 5. 会場 体験学習室・館内各所
- 6. 参加費 100円(記念バッジ代)
- 7. 講師 工藤晴佳
- 8. 参加者数 計27名(定員各20名、計40名・申込29名)
- 9. 備考 新規講座

## 8. 都電荒川線車庫見学会

- 1. 内容 都電荒川線の車庫を訪ね、構内設備と都電車両整備の様子を見学した。
- 2. ねらい 北区の鉄道史に関心を持ってもらうきっかけ作りとする。
- 3. 対象 小学3年生～中学生と保護者の2名1組
- 4. 開催日 8月2日(木)
- 5. 会場 講堂・都交通局荒川電車営業所
- 6. 参加費 1組200円(記念バッジ代)
- 7. 講師 中野守久
- 8. 参加者数 40名(定員40名・申込68名)
- 9. 備考 継続講座

## 9. 昔のおもちゃを作って、いっしょに遊ぼう

- 1. 内容 昔ながらのおもちゃ(新聞紙の帽子・割り箸鉄砲・コマ)を作って、みんなで遊んだ。
- 2. ねらい 低年齢層の利用を促す。
- 3. 対象 年長～小学生2名までと保護者1名の2～3名1組
- 4. 開催日 8月3日(金)



- 5. 会 場 体験学習室・講堂
- 6. 参 加 費 子ども1人あたり200円（材料費）
- 7. 講 師 久保埜企美子・鈴木直人
- 8. 参 加 者 数 29名（定員32名・申込115名）
- 9. 備 考 継続講座

#### 10. 飛鳥山3つの博物館合同企画「第10回3館まとめてクイズ・ラリー め ぎせ！あすか山クイズ王」

- 1. 内 容 各館の常設展示室の内容をテーマにしたクイズを解きながら3館を巡った。
- 2. ね ら い 3つの博物館を楽しみながら知ってもらう。
- 3. 対 象 小学生以上の子どもと保護者の2～5名1組
- 4. 開 催 日 8月4日（土）
- 5. 会 場 講堂・3館常設展示室
- 6. 担 当 鈴木直人・永井美穂（渋沢史料館）・平野祐子（紙の博物館）
- 7. 参 加 者 数 32名（定員24名・申込58名）
- 8. 備 考 継続講座

#### 11. 夏休み縄文人なりきり体験教室

- 1. 内 容 外部講師に依頼し、縄文時代の衣食住にかかわる体験（縄文服体験、火おこし体験、弓矢体験、石皿・磨石体験など）を行った。参加者には「なりきり縄文人認定証」をプレゼントした。
- 2. ね ら い 縄文文化への理解や関心を高める。他機関とのコラボレーション。
- 3. 対 象 小学3年生～中学生2名までとその保護者1名の2～3名1組
- 4. 開 催 日 8月8日（水）午前・午後 計2回
- 5. 会 場 搬入口周辺・講堂・ホワイエ
- 6. 費 用 子ども一人100円（材料費）
- 7. 講 師 安武由利子・鈴木直人・東京都埋蔵文化財センター職員4名
- 8. 参 加 者 数 計57名（定員各30名、計60名・申込計95名）
- 9. 備 考 継続講座。台風のため会場を変更した。

## 12. キツネのからくり人形をつくろう

1. 内 容 親子を対象に、江戸時代に王子土産として知られていた狐の紙人形を模して人形を作る。
2. ね ら い 工作を通して、地域の歴史や文化について興味をもってもらおう。
3. 対 象 小学3年生以上の子ども1名と保護者1名の2名1組
4. 開 催 日 8月12日(日)
5. 会 場 体験学習室
6. 参 加 費 1組100円(材料費) ※保護者も製作可
7. 講 師 久保埜企美子
8. 参加者数 18名(定員24名・申込72名)
9. 備 考 新規講座

## 13. 牛乳パックで行灯づくり

1. 内 容 牛乳紙パックと豆電球を使って、昔の灯りの道具・行灯を作った。完成後は古民家で昔の暗さを感じつつ、灯りをともした。
2. ね ら い 昔の灯りの明るさを体験してもらおう。北区ふるさと農家体験館の周知。
3. 対 象 小学3年生～中学生と保護者の2名1組
4. 開 催 日 8月14日(火)
5. 会 場 北区ふるさと農家体験館
6. 参 加 費 1組350円(材料費)
7. 講 師 山口隆太郎
8. 参加者数 28名(定員32名・申込60名)
9. 備 考 継続講座

## 14. 石神井川の秘密を探ろう！

1. 内 容 石神井川の河道の変化と現在残っている地形について、座学と野外探訪を組み合わせて学習した。
2. ね ら い 石神井川の流れについて関心を持ってもらうきっかけ作りとする。
3. 対 象 小学5年生～中学生と保護者の2名1組
4. 開 催 日 8月16日(木)
5. 会 場 体験学習室・石神井川
6. 参 加 費 1組200円(記念バッジ代)

- 7. 講 師 中野守久
- 8. 参加者数 14名（定員20名・申込18名）
- 9. 備 考 継続講座

## 15. 和のデザインで団扇づくり

- 1. 内 容 団扇が江戸時代から身近にあったこと、自分で紙を張り替えて使っていたことを説明したのち、骨に紙を貼り和の模様を使った切り絵を貼って団扇を作った。
- 2. ね ら い 昔の人は道具を修理しながら使っていたことを伝える。モノづくりの楽しさを知ってもらう。
- 3. 開 催 日 8月17日（金）・18日（土）計2回
- 4. 会 場 体験学習室
- 5. 対 象 小学生2名までと保護者1名の2～3名1組
- 6. 参加費 1人250円（材料費）※保護者も製作可
- 7. 講 師 田中葉子
- 8. 参加者数 計56名（定員各32名、計64名・申込261名）
- 9. 備 考 継続講座

## 5. 出張事業

### 1. 実施概要（団体数 実施回数）

回想法プログラム	0団体	0回
一般講義	5団体	6回
合 計	5団体	6回

（29年度 7団体 9回）

### 2. 実施内容

#### 【回想法プログラム】

#### 1. 昔の道具で思い出がたり

- 1. 概 要 博物館が所蔵する古い生活道具を通して、昔の記憶をたどるプログラム。依頼のあった施設まで資料を携えて赴き、資料を見て、触れて、思い出を語ってもらう。

## 【一般講義】

	依頼機関	内 容	会 場	対 象	開催日	担 当
1	北区役所職員課	職員研修として北区の歴史について講義を行った。	北区飛鳥山博物館講堂・常設展示室	新任職員	5月15日・16日	鈴木久保埜
2	豊三長寿会	北区で歴史と文化に貢献された偉人について講義を行った。	北区豊島ふれあい館	会員	7月11日	久保埜
3	北区教育委員会生涯学習・学校地域連携課	北区ことぶき大学において「北区近代遺産のあれこれ」と題して講義を行った。	赤羽会館	受講者	9月11日	山口
4	川口市郷土史会	日光御成道について講義を行った。	北区飛鳥山博物館講堂	会員	10月21日	田中
5	首都大学東京	連続講座「新知見！古代武蔵国の考古学」において「これまでわかってきた豊島郡衙とは」と題して講義を行った。	首都大学東京オープンユニバーシティ飯田橋キャンパス	受講者	2月16日	中島

※会場が当館でも主催者が別の場合を含む。

## 6. 団 体 見 学

### 1. 実施概要（団体数 観覧者数）

一般見学	41団体	871名
小中学校見学	25校	1,014名
高等学校・専門学校・大学・大学院見学	6校	126名
保育園・幼稚園	1園	49名
合 計	73団体	2,060名
	(29年度 62団体	2,250名)

## 2. 実施内容

### 【一般見学】

1. 団体数 41 団体 871 名  
 (29年度 35 団体 946 名)

#### 〈来館団体一覧〉

月日	団体名・イベント名	人数	学芸員 対応	備考
4月5日	いきがい大学川越学園	15名	安武	
4月7日	デイサービスらじよわ	7名	無	介助者3名含む。
4月10日	きのえね会	23名	無	
4月11日	ウォールナットクリーク市議会議員 団	8名	石倉	付き添い・通訳5名含む。
	エンゼルヘルプ荒川	18名	無	介助者4名含む。企画展のみ見学。
4月17日	火曜会	11名	無	
4月18日	よつば会	8名	無	
	エンゼルヘルプ浅草	18名	無	介助者5名含む。
4月24日	デイサービスはるか	11名	無	介助者5名含む。
5月10日	ふくろう介護サービス	13名	無	介助者4名含む。
5月15日	北区新任職員研修	79名	鈴木	引率2名含む。北区役所職員課主催。
5月16日	北区新任職員研修	80名	久保埜	引率3名含む。北区役所職員課主催。
5月17日	グループホーム中野陽だまり	17名	無	介助者8名含む。
5月30日	シニア大学	18名	工藤	
	デイサービスがんじゅ～	7名	無	介護者4名含む。
6月13日	北区教育研究会社会科研究部会	25名	鈴木	
6月17日	前川神社	30名	無	
	こぱんはうすさくら川口青木教室	14名	無	
6月21日	多摩美術大学生涯学習センター	30名	中野	
7月13日	ひなたデイサービス	7名	無	介助者1名含む
7月16日	エンゼルヘルプ荒川	7名	無	介助者2名含む
7月19日	C2サザン会	14名	中野	
7月25日	デイサービスはるか	10名	無	介助者4名含む
7月27日	デイサービスセンター アズハイム 赤塚	10名	無	介助者2名含む
8月4日	デイサービスはるか	9名	無	介助者3名含む
8月14日	下谷デイサービス151A	6名	無	介助者2名含む

8月23日	ニチイ学館板橋徳丸	10名	無	介助者5名含む
8月30日	デイサービスはるか	13名	無	介助者4名含む
10月10日	カレッジ早稲田2	19名	鈴木	
10月21日	川口市郷土史会	31名	無	
11月8日	特養あじさい荘	6名	無	介助者3名含む
11月10日	日生デイサービスセンター中村橋	5名	無	介助者2名含む
11月13日	日生デイサービスセンター中村橋	4名	無	介助者2名含む
11月14日	北斗モダンボーイズ	18名	久保埜	
11月16日	日生デイサービスセンター中村橋	7名	無	介助者2名含む
11月20日	八王子美術連盟	20名	無	
	日生デイサービスセンター中村橋	8名	無	介助者3名含む
11月21日	小規模多機能こまごめ	15名	無	介助者7名含む
	日生デイサービスセンター中村橋	8名	無	介助者2名含む
11月22日	日生デイサービスセンター中村橋	5名	無	介助者2名含む
11月24日	いろは苑	7名	無	引率者3名含む
11月27日	東京都たばこ商業協同組合婦人部	35名	久保埜	
12月22日	デイサービスはるか	11名	無	引率者6名を含む
1月5日	鳩ヶ谷歴史散歩の会	34名	無	
1月9日	彩の国生き甲斐大学久喜学園史跡めぐり38	21名	鈴木	
1月16日	健康EIG	9名	無	
2月10日	ポポロの会	18名	無	介助者8名含む
3月10日	飯能市生涯学習課文化財めぐり	24名	無	
3月17日	ガールスカウト東京124団	12名	工藤	
3月27日	日セカンドライフ協会	4名	無	
	デイサービスあかり家	6名	無	介助者3名含む。
3月30日	東京銀杏会	26名	無	
	来館団体数 41団体	871名		

## 【小・中学校見学】

1. 来館校数	小学校	18校	873名	(教員・保護者含む)
	中学校	4校	79名	(教員・保護者含む)
	その他	3校	62名	(教員・保護者含む)
	合計	25校	1,014名	
	(29年度)	23校	1,114名	

〈来館校一覧〉

月 日	学 校 名	学 年	人 数			学 芸 員 対 応	備 考
			生徒	引率	計		
4月6日	東京国際フランス学園	—	19名	3名	22名	無	地域学習
4月12日	豊島区立駒込小学校	6年	80名	4名	84名	安武	歴史学習
4月18日	北区立西ヶ原小学校	6年	49名	3名	52名	鈴木 安武	歴史学習
4月20日	荒川区立第三峡田小学校	6年	28名	4名	32名	安武	歴史学習
5月15日	足立区立舎人小学校	6年	68名	4名	72名	無	歴史学習
5月17日	足立区立中川小学校	6年	91名	5名	96名	無	歴史学習
5月18日	足立区立足立入谷小学校	6年	32名	3名	35名	鈴木	歴史学習
5月23日	東京国際フランス学園	3年	27名	7名	34名	石倉 久保埜	
6月21日	荒川区立尾久西小学校特別 支援学級	—	17名	7名	24名	安武	
6月28日	与論町立与論小学校・同茶 花小学校・同那間小学校	5. 6年	12名	6名	18名	久保埜	東十条小学校・与論町小 学校交流事業
7月21日	立教新座中学校	1年	29名	3名	32名	無	歴史学習
10月18日	川口市立原町小学校	2年	68名	4名	72名	無	校外学習
	北区立田端小学校	6年	64名	3名	67名	無	歴史学習
10月25日	荒川区立第七峡田小学校	2年	42名	5名	47名	無	校外学習
11月2日	足立区立宮城小学校なかよ し学級	—	3名	3名	6名	安武	
11月8日	川口市立仲町小学校	2年	90名	5名	95名	工藤	校外学習
1月17日	豊島区立駒込小学校	3年	81名	4名	85名	工藤	昔の道具展・常設展
1月29日	筑波大学附属視覚特別支援学校	3年	4名	2名	6名	工藤	昔の道具展
2月7日	荒川区立尾久宮前小学校	3年	53名	4名	57名	石倉	昔の道具連・常設展
	文京区立第八中学校	1年	9名	1名	10名	無	社会見学
2月8日	台東区立駒形中学校	1年	5名	0名	5名	無	校外学習
2月28日	荒川区立第一日暮里小学校	3年	28名	3名	31名	無	昔の道具展
3月8日	成徳大学中学校	—	31名	1名	32名	無	
	来校数 25校	合計	930名	84名	1,014 名		

※同一校でも学年が異なる場合はそれぞれ1校とカウント。

## 【高等学校・専門学校・大学・大学院見学】

1. 来館校数	専門学校	1校	32名	(教員含む)
	大学	5校	94名	(教員含む)
	合計	6校	126名	
	(29年度)	4校	190名	

### 〈来館校一覧〉

月日	学校名	学年	人数			学芸員 対応	備考
			学生	教員	計		
4月30日	明治大学	—	19名	1名	20名	石倉	
5月18日	淑徳大学	—	31名	1名	32名	鈴木	
10月20日	大正大学	—	12名	1名	13名	無	
12月26日	専修大学	—	21名	1名	22名	無	
1月18日	東京語学学校	—	30名	2名	32名	無	
3月12日	日本女子大学	—	5名	2名	7名	鈴木	
	来校数 6校	合計	118名	8名	126名		

## 【保育園・幼稚園見学】

1. 来館園数	保育園	1園	49名	(引率者含む)
	幼稚園	0園	0名	(引率者含む)
	合計	1園	49名	
	(29年度)	0園	0名	

### 〈来館園一覧〉

月日	学校名	年齢	人数			学芸員 対応	備考
			園児	引率	計		
11月22日	神田淡路町保育園	—	45名	4名	49名	無	
	来園数 1園	合計	45名	4名	49名		



## 7. 学校対応・支援事業

### 【学校対応事業】

#### 1. 「来て、見て、さわって！昔の道具」

1. 概要 小学校中学年社会科の単元「古い道具と昔の暮らし」に対応する事業。館所蔵の生活用具資料の展示と既製の民具などによる体験を通じて、昔の暮らしに対する理解と、時代による変化を学べる機会とする事業。展示資料は触れることを基本とし、体験は「かまどコース」・「せんたくコース」・「ふろしきコース」の3つのコースから選べるように設定した。  
なお、土・日・祝日と小学校の利用がない平日の時間帯は展示を一般開放した。
2. 会期 1月5日（土）～2月28日（木）の平日（火）～（金）
3. 日数 55日間（28日実施）
4. 会場 特別展示室・館外敷地内
5. 参加学校数 36校
6. 参加生徒数 2,356名 引率者143名
7. 担当 石倉孝祐・工藤晴佳・中野守久・安武由利子・鈴木直人・山口隆太郎・田中葉子

### 【小・中学校支援事業】

#### 1. 出張授業

##### 1. 小学校社会科授業「北区の歴史－原始古代－」

- 1) 実施校 北区立東十条小学校
- 2) 実施日 5月27日（金）
- 3) 対象 6年生2クラス62名
- 4) 実施内容 歴史学習の原始古代について北区の事例を交えながら地域的特色を解説した。
- 5) 講師 鈴木直人・安武由利子

##### 2. 中学校社会科授業

- 1) 実施校 北区立飛鳥中学校
- 2) 実施日 6月13日（水）

- 3) 対 象 1年生3クラス86名
- 4) 実施内容 縄文時代の特色を西ヶ原貝塚の出土資料や周辺地形からとらえる。授業は駒井教諭が行い、ゲストティーチャーとしてサポートした。
- 5) 講 師 駒井咲久良氏・鈴木直人・安武由利子

### 3. 小学校社会科授業「戦争と暮らし」

- 1) 実施校 北区立東十条小学校
- 2) 実施日 12月18日(火)
- 3) 対 象 6年生2クラス62名
- 4) 実施内容 歴史学習において北区の事例や実物資料を交えながら太平洋戦争と戦時下の暮らしについて解説した。
- 5) 講 師 久保埜企美子

### 4. 見学事前授業「白酒祭」

- 1) 実施校 ①北区立岩淵小学校 ②北区立なでしこ小学校
- 2) 実施日 ①2月4日(月) ②2月5日(火)
- 3) 対 象 ①3年生38名 ②3年生3クラス91名
- 4) 実施内容 「白酒祭」の歴史、内容について「白酒祭」で使用した弓矢(当館所蔵資料)の実物を提示し、昨年の様子映像も交えながら解説した。また、録音した「白酒の唄」を聴き、志茂の作業唄としての背景を解説した。
- 5) 講 師 山口隆太郎・田中葉子

## 2. 職場体験

1. 実施校数	中学校	2校	4名
	その他	1校	2名
	合計	3校	6名
	(29年度)	5校	12名

### 〈実施校一覧〉

実施日	学校名	学年	受入人数	体験内容
6月1日(1日間)	東京都立王子特別支援学校	-	2名	受付・宛名シール貼り・グッズ封入など
6月26日～29日(4日間)	北区立飛鳥中学校	2年	2名	受付・資料整理作業・図書整理作業・事務作業 など

11月27日～30日(4日間)	北区立赤羽岩淵中学校	2年	2名	受付・資料整理作業・図書整理作業・グッズ販売準備 など
-----------------	------------	----	----	-----------------------------

## 【高等学校・大学支援事業】

### 1. インターンシップ

#### 1. 東京都立飛鳥高等学校

- 1) 受入人数 1名
- 2) 受入期間 8月21日(火)～24日(金)の4日間
- 3) 体験内容 本館学芸員とともに日常の学芸業務を行った。詳細は以下のとおり。

日付		実 習 内 容	場 所	担 当
21日 (火)	AM	ガイダンス	館内	鈴木
		講座準備作業	体験学習室	鈴木
	PM	講座受付補助・見学	体験学習室	鈴木
22日 (水)	AM	古典籍の調査	研究室	石倉
		塗り絵パーツの補充作業	研究室	安武
	PM	アンケート集計作業	会議室	鈴木
23日 (木)	AM	野外見学事前調査	研究室	中野
		野外見学実地踏査	野外	中野
	PM	図書整理作業	図書室	工藤
24日 (金)	AM	講座準備作業	体験学習室	安武
		民具整理作業	会議室	工藤
	PM	講座準備作業	体験学習室	石倉

### 2. 連携事業

#### 1. 学校博物館連携講座「日本最古のラーメンを作ろう！」

- 1) 実 施 校 順天中学校・高等学校
- 2) 実 施 日 4月14日(土)
- 3) 対 象 同校家庭科部
- 4) 実 施 場 所 順天中学校・高等学校王子キャンパス2号館家庭科室
- 5) 概 要 これまであまり連携のなかった高等学校とのコラボレーションを目的に試験的に行った事業。これまで江戸時代が最古と思われていた日本のラーメン作りが、室町時代にまで遡ることが区内在住の稲澤敏行氏の研究

で明らかとなった。氏は当時で手に入る材料から試作を重ね「経帯麺」を復元した。そこで、区内の高等学校と連携し、区内研究者の研究成果を生徒自ら作ることで、身近な食文化への関心を深めてもらうことを目的として本講座が企画された。当日は中学生も含めた家庭科部員が、ラーメンの歴史についての解説を聞いたのち、稲澤氏の指導の下、日本最古のラーメンを作って食した。

- 6) 講師 稲澤敏行氏 (イナザワ商店会長)  
7) 担当 石倉孝祐

### 3. 協力事業

#### 1. 筑波大学「ミュージアムにおける映像制作」研究への協力

- 1) 実施期間 4月～7月  
2) 概要 筑波大学西岡貞一教授より依頼された標記研究について、昨年度から継続して協力をした。研究は展示鑑賞を支援するための映像を学芸員が自ら制作するに際して、どのようにすれば負担が軽減でき、どれぐらいのレベルのものが作成可能かを検証するというものである。そのモデルパターンとして担当学芸員3名がそれぞれ映像制作を行った。製作映像は当館常設展示室において「ミュージアム展示ガイドアプリ“ポケット学芸員”」を通じて公開し、6月23日・24日の両日に評価実験を行った。また、映像制作の過程や実験結果は7月1日に行われた日本展示学会において西岡教授から発表された。  
3) 担当 久保埜企美子・鈴木直人・安武由利子

## 8. 学芸員実習

### 1. 博物館実習

- 1) 受入人数 3名 (昭和女子大学・大正大学・東京農業大学)  
2) 受入期間 7月31日(火)から8月12日(日) (休日を除く実勤12日間)  
3) 実習内容 教育実習に準ずる形式をとり、本館学芸員とともに日常の

業務を行った。平成30年度は以下のとおり実施。

日付		実 習 内 容	場 所	担 当
31日	AM	ガイダンス	館内	鈴木
(火)	PM	博物館運営協議会見学	講堂	鈴木
1日	AM	常設展示解説パネル製作①	常設展示室・研究室	鈴木
(水)	PM	講座「勾玉づくり教室」受付・見学・片付け	体験学習室	安武
2日	AM	ミュージアムグッズ製作	研究室	安武
	PM	講座「勾玉づくり教室」準備	体験学習室	鈴木
		常設展示解説パネル製作② 講座「昔のおもちゃ」準備	研究室 体験学習室	鈴木 久保埜・鈴木
3日	AM	常設展示室展示作業	常設展示室	中野
(金)	PM	講座「昔のおもちゃ」受付・補佐・片づけ	体験学習室・講堂	久保埜・鈴木
4日	AM	資料整理作業 クイズラリー準備	一般収蔵庫 講堂	中野 鈴木
	PM	クイズラリー受付・補佐・片づけ	講堂・常設展示室	鈴木
5日	AM	図書整理作業	研究室・図書室	工藤
(日)	PM	常設展示解説パネル製作③	研究室	鈴木
6日 (月)	休館日			
7日	AM	講座「縄文人なりきり体験教室」準備	研究室	安武
	(火) PM	講座「勾玉づくり教室」受付・補佐・片づけ	体験学習室	鈴木
8日	AM	講座「縄文人なりきり体験教室」受付・補佐	講堂・ホワイエ・搬入口	安武
	(水) PM	講座「縄文人なりきり体験教室」受付・補佐・片づけ	講堂・ホワイエ・搬入口	安武
9日	AM	収蔵庫整理作業 発送準備	一般収蔵庫 会議室	久保埜 久保埜
	(木) PM	常設展示室解説パネル製作④	研究室	鈴木
10日	AM	企画展プランニング実習①	研究室	石倉
	(金) PM	企画展プランニング実習②	研究室	石倉
11日	AM	アンケート集計作業 講座「はくぶつかん探検隊」準備	研究室 研究室・館内	鈴木 工藤
	(土) PM	講座「はくぶつかん探検隊」受付・補佐・片付け	館内	工藤
12日	AM	常設展示解説パネル製作⑤	研究室	鈴木
	(日) PM	常設展示解説パネル製作⑥	研究室	鈴木

## 2. 見学実習

- 1) 実習校数 4校（29年度 5校）
- 2) 実習人数 95名（引率教職員を含む）（29年度 127名）
- 3) 実習内容 博物館施設の見学実習。特に普段見ることのできないバックヤードを案内し、実際に勤務する学芸員が話をし、館の特徴、課題などを学んでもらった。

### 〈見学実習校一覧〉

月日	大学名	人数			内容	担当
		学生	引率	合計		
4月22日	神奈川大学	16名	1名	17名	展示室ならびにバックヤード	石倉
5月26日	東京学芸大学	39名	1名	40名	展示室ならびにバックヤード	安武
6月8日	明治大学	24名	6名	30名	展示室ならびにバックヤード	鈴木
11月24日	青山学院大学	7名	1名	8名	展示室ならびにバックヤード	久保埜
	来館校 4校	86名	9名	95名		

## 9. 資料の貸し出し

### 1. 資料の貸し出し

- 1) 貸し出し件数 8件（29年度 2件）
- 2) 貸し出し点数 32点（29年度 12件）

	借用依頼機関	資料名	点数	期間	借用目的
1	津南町教育委員会	御殿前遺跡出土石棒	1点	4月2日～7月31日	農と縄文の体験実習館「なじよもん」春期企画展「縄文遺物と現代美術 考古学から生まれるアート」に展示するため。
2	(公財)北区振興財団 田端文士村記念館	『金の星』6巻4号	1点	4月24日～10月8日	企画展「田端に集まる理由があるー芥川龍之介が王様！？大正時代の文志村ー」に展示するため。
		『金の星』6巻7号	1点		
		『金の星』6巻8号	1点		
		『金の星』6巻12号	1点		
		『金の星』7巻1号	1点		
		『金の星』7巻2号	1点		
		『金の星』7巻4号	1点		
		『金の星』7巻5号	1点		
		『金の星』7巻8号	1点		

		『金の星』7巻12号	1点		
		『少年少女金の星』11巻1号	1点		
		『童謡歌集 十五夜お月さん』	1点		
3	東京都歴史文化財団 東京都美術館	江戸時代の花見弁当ならびに小割籠上の部(福田浩氏製作)	1点	5月25日～10月20日	企画展「BENTOおべんとう展ー食べる・集う・つながるデザイン」に展示するため。
		『料理早指南』	1点		
4	大妻女子大学非常勤講師 鈴木直人	田端不動坂遺跡出土珠文鏡(レプリカ)	1点	7月12日～7月18日	授業「博物館資料論」において使用するため。
		田端不動坂遺跡出土勾玉(レプリカ)	4点		
		田端不動坂遺跡出土珠文鏡レプリカ制作の型	1点		
5	神谷中学校教諭 戸塚勇治	水桶と天秤棒(レプリカ)	1点	8月27日～9月8日	社会科授業で使用するため。
6	横浜市歴史博物館	御殿前遺跡出土「大伴」墨書土器	1点	1月11日～4月20日	企画展「横浜の野を駆けるー古代東国の馬と牧ー」に展示するため。
		御殿前遺跡出土畿内産土師器	2点		
		御殿前遺跡出土円面硯	1点		
		御殿前遺跡出土炭化米	1点		
7	(公財)北区文化振興財団 田端文士村記念館	雑誌『風俗画報 新撰東京近郊名所図会第3巻』	1点	2月14日～5月20日	「明治＊東京＊名所」スピンオフ企画展「明治＊TABATA＊名所 ～文士芸術家の暮らした田端」に展示するため。
		絵葉書「田端付近」	1点		
8	(公財)東京都スポーツ文化事業団 東京都埋蔵文化財センター	西ヶ原貝塚出土骨角製品「骨針」	2点	2月22日～2020年3月31日	企画展「ひと×いきもの」に展示するため。
		西ヶ原貝塚出土骨角製品「刺突具」	1点		
		西ヶ原貝塚出土骨角製品「髪飾り」	1点		
		西ヶ原貝塚出土骨角製品「牙鏃」	1点		
		西ヶ原貝塚出土骨角製品「臼玉」	2点		
		西ヶ原貝塚出土骨角製品「銛先」	1点		
		西ヶ原貝塚出土貝製品「貝刃」	2点		
		西ヶ原貝塚出土貝製品「貝輪」	2点		
		西ヶ原貝塚出土貝製品「イタボガキ製垂飾り」	1点		
		西ヶ原貝塚出土動物遺存体「ハクチョウの骨」	1点		
西ヶ原貝塚出土動物遺存体「テ	1点				

		ンの下顎骨」			
		西ヶ原貝塚出土動物遺存体「ウミガメの背甲」	1点		
		西ヶ原貝塚出土動物遺存体「シカの下顎骨」	1点		
		西ヶ原貝塚出土動物遺存体「イノシシの下顎骨」	1点		

## 10. 資料の利用

### 1. 資料の利用

- 1) 利用申請件数 60件 (29年度 65件)  
 2) 利用件数 225点 (29年度 321点)

	利用依頼機関	資料名	点数	利用日	利用方法	利用目的
1	(株)ベネッセコーポレーション	動画「昔の洗濯」	1点	4月11日 (申請)	撮影動画の転用	小学生向け通信教育教材「チャレンジタッチ3年生ハイブリットスタイル3年生」において使用するため。
		たらいと洗濯板	1点		画像データの転用	
		火鉢	1点			
		洗濯の様子(動画切だし)	1点			
2	阿部芳郎	七社神社前遺跡出土土器	一括	4月19日 (申請)	観察 写真撮影	学術研究のため。
3	海部陽介	中里遺跡出土丸木舟	1点	4月19日 (申請)	3Dスキャン計測	3万年前の航海徹底再現プロジェクトでの参考資料とするため。
4	都市出版株式会社	中里貝塚剥ぎ取り標本	1点	4月24日 (申請)	写真撮影	雑誌『東京人8月号 特集 東京の縄文散歩』に掲載するため。
		中里遺跡出土丸木舟	1点		画像データの提供	
		東谷戸遺跡出土土偶	1点			
		写真「中里貝塚貝層断面」	1点			
		写真「天皇皇后両陛下、中里貝塚ご視察の風景」	1点			
図「明治29年頃の中里貝塚の様子」	1点	転載				
5	名探偵浅見光彦の住む街実行委員会	絵葉書「滝野川名所古蹟」	13点	4月26日 (申請)	画像データの提供	「名探偵の住む街ミステリーウォーク2018」において
		「西ヶ原貝塚」『東京史蹟』	1点			



		「西ヶ原一里塚」『東京史蹟』	1点			パネル展示に使用するため。
		写真「蚕糸学校正門前集合写真」	1点			
		写真「滝野川の紅葉」	1点			
		写真「王子の料理屋」	1点			
6	(株)平凡社	写真「東谷戸遺跡出土土偶」(小川忠博氏撮影)	1点	4月26日 (申請)	掲載	書籍『新版縄文美術館』に掲載するため。
7	山田秀生	銅版画「王子製紙會社畧圖」	1点	5月2日 (申請)	画像データの提供	雑誌『印刷界』6月号に掲載するため。
8	谷口 榮	写真「赤羽台3号墳石室」	1点	5月3日 (申請)	転載	書籍『東京低地の古代・中世の開発と景観』に掲載するため。
		写真「赤羽台4号墳石室」	1点			
9	清瀬市郷土博物館	紙本着色富士講惣印図	1点	5月6日 (申請)	画像データの提供	企画展「清瀬の富士講」のパネルでの使用及び展示図録に掲載するため。
10	(株)ワード	写真「中里貝塚貝層断面」	1点	5月18日 (申請)	画像データの提供	書籍『歴史ごほん』に掲載するため。
11	(株)ジュピターテレコム	旧古河庭園100年記念パネル展示「旧古河庭園をめぐる人びと」	1式	5月22日 (申請)	映像撮影	J:COMチャンネル「デイリーニュース」内で使用するため。
12	北区産業振興課	平塚神社并別当城官寺縁起絵巻	1点	5月23日 (申請)	画像データの提供	北区観光ボランティアガイドがガイド時及び勉強会資料に使用するため。
13	朝日新聞社	常設展示室	1式	5月25日 (申請)	映像撮影	朝日新聞夕刊記事「訪ねる」および朝日新聞デジタル、同データベースに掲載するため。
		アートギャラリー第2室	1式			
14	(公財)東京都歴史文化財団東京都美術館	錦絵「飛鳥山花見」	1点	6月14日 (申請)	画像データの提供	企画展「BENTOおべんと展－食べる・集う・つながるデザイナー」の図録に掲載するため。
15	(株)フラジャイル	錦絵「名所江戸百景 王子装束糸の木大晦日の狐火」	1点	6月21日 (申請)	画像データの提供	TBSテレビ「噂の!東京マガジン」内「歴史さんぽTO KYO大好き」コーナーで使用するため。
		錦絵「江戸近郊八景之内飛鳥山暮雪」	1点			
		錦絵「江戸名所百景 王子音無川堰埭世俗大瀧ト唱」	1点			
		錦絵「江戸名所図会 飛鳥山」	1点			

		錦絵「名所江戸百景 王子 不動之瀧」	1点			
		錦絵「飛鳥山花見」	1点			
		錦絵「東都名所 王子稲荷 境内全図」	1点			
		錦絵「江戸高名会亭尽 王 子」	1点			
		会席即席仕出し御料理番付	1点			
		錦絵「飛鳥山花見の図」	1点			
		写真「王子扇屋」	1点			
		「十條の里女滝・男滝」『絵本 江戸土産』	1点			
16	(株)ベネッセコーポ レーション	たらいと洗濯板	1点	6月21日 (申請)	画像デー タの転用	小学生向け通信教育教材 「チャレンジタッチ3年生ハ イブリットスタイル3年生」に おいて使用するため。
		火鉢	1点			
17	都市出版株式会社	東谷戸遺跡出土土偶	1点	6月22日 (申請)	画像デー タの提供	雑誌『東京人』8月号の特集「 東京縄文散歩」および東京人 アプリに掲載するため。
18	国立歴史民俗博物 館	七社神社前遺跡出土鉄釧	1点	6月22日 (申請)	画像デー タの提供	総合展示第1展示室(先史 ・古代)の新構築に伴い大 テーマⅣ「倭の誕生」にお いてパネルに使用するため 。
19	(株)はる制作室	写真「中里貝塚貝層剥ぎ取り標 本(部分アップ)」	1点	6月23日 (申請)	画像デー タの提供	書籍『いまこそ知りたい縄 文時代』に掲載するため。
20	(株)河出書房新社	田端不動坂遺跡出土珠文鏡	1点	8月6日 (申請)	転載	書籍『古鏡のひみつ「鏡の 世界」をさぐる』に掲載する ため。
		写真「田端不動坂遺跡土器 出土状況」	1点		画像デー タの提供	
		写真「田端不動坂遺跡鏡出 土状況」	1点			
21	文京区アカデミー推 進課	写真「中里貝塚木道」	1点	8月8日 (申請)	画像デー タの提供	文京ふるさと歴史館の特 別展「ねこ細道・さんぼ道 ぶんきょう道中ひげ栗毛」 におけるパネル使用および 図録に掲載するため。
		写真「中里遺跡丸木舟出土 状況」	1点			
22	(株)講談社	275号棟 小屋組	1点	8月10日 (申請)	画像デー タの提供	書籍『古いのに新しい。「リ ノタビ」のすすめ』に掲載す
		275号棟 北側立面図	1点			

		275号棟 西側立面図	1点			るため。
		275号棟 平面図	1点			
		275号棟 出入口・間口部立面 詳細図	1点			
		275号棟 梁間方向断面図	1点			
		丸レール及び金具	1点			
		窓の建具細部	1点			
		窓の建具	1点			
		角樋	1点			
		丸型の樋	1点			
		東京砲兵工廠銃砲製造所(陸上自衛隊十条駐屯地)平成5年撮影	1点			
		東京砲兵工廠銃砲製造所の開設記念絵葉書	1点			
		十条駐屯地の全景	1点			
		275号棟外観	1点			
		275号棟アーチ	1点			
		明治35年東京周辺の煉瓦工場の分布図	1点			
23	内山純蔵	写真「中里貝塚貝層断面」	1点	8月23日 (申請)	画像データの提供	書籍『Origins of Agriculture:Challenging old orthodoxies:championing new perspectives』に掲載するため。
24	東日本旅客鉄道株式会社	絵葉書「赤羽停留場付近」	1点	9月3日 (申請)	画像データの提供	赤羽駅構内リニューアル工事仮囲い壁面に使用するため。
		写真「マリア教会(昭和27年頃)」	1点			
		写真「赤羽台の大坂(昭和40年代?)」	1点			
		写真「西口踏切(昭和24~25年頃)」	1点			
		写真「赤羽駅(昭和27年)」	1点			
		写真「赤羽駅ホームより駅前商店街を望む(昭和26年)」	1点			
		写真「赤羽銀座通り都電終点(昭和26年頃)」	1点			
		写真「赤羽駅落成記念(昭和28年)」	1点			
		写真「赤羽駅ホームより東を	1点			

		望む(昭和20年代)」				
		写真「駅前復興会商店街(昭和26年)」	1点			
		写真「赤羽西口志茂方面通り(昭和25年頃)」	1点			
		写真「赤羽駅(昭和5年頃)」	1点			
		写真「赤羽駅全景(昭和5年頃)」	1点			
		写真「赤羽駅新南口開通(昭和44年)」	1点			
		写真「赤羽駅から(昭和5年頃)」	1点			
		写真「赤羽一番街(昭和37年頃)」	1点			
		絵葉書「岩淵水門出水中の裏面」	1点			
		写真「赤羽西口跨線橋(昭和39年)」	1点			
		写真「赤羽駅西口(昭和39年9)」	1点			
		写真「岩槻街道(赤羽ロータリー)(昭和40年)」	1点			
		写真「弁天通り(赤羽西4丁目)(昭和40年)」	1点			
		写真「赤羽一番街(昭和30年代半ば)」	1点			
		写真「赤羽駅東口(昭和30年代)」	1点			
		地図「最新王子区詳細地図(昭和10年)」	1点			
		錦絵「名所江戸百景 川口のわたし 善光寺」	1点			
25	(株)ジョブエックス	錦絵「名所江戸百景 王子装束糸の木大晦日の狐火」	1点	9月7日(申請)	画像データの提供	フジテレビ「ノンストップ！」内の「ミニバスで行く！東京ちょこっと旅」において使用するため。
26	日本放送協会制作局	写真「篠原演芸場外観(昭和30年代)」	1点	9月13日(申請)	画像データの提供	NHK「探検バクモン」内の「十条特集」において使用するため。
		写真「篠原園劇場舞台・客(昭和30年代)」	1点			
27	榎本龍治	高木国信家資料「七軒町会	1点	9月20日	閲覧	北区十条地区の近世・近

		会報」		(申請)	写真撮影	代の地域史に関する研究のため。
		高木国信家資料「手帳」	1点			
		高木国信家資料「月番帳」	1点			
		榎本喜代子家資料「写真 仲原町会役員」	1点			
		榎本喜代子家資料「写真 仲原祭礼」	1点			
		榎本喜代子家資料「アルバ ム」	1点			
		榎本喜代子家資料「会誌7 号」	1点			
		榎本喜代子家資料「会誌19 号」	1点			
		榎本喜代子家資料「上十条 仲原町会会則」	1点			
		榎本仁一家資料「ノート」	1点			
		安田吉次郎家資料「地券図」	1点			
		安田吉次郎家資料「田畑帳」	1点			
		赤羽村稲付村戸長役場「地 引帳」	1点			
28	(株)ジュピターテレ コム	開館20周年記念講座「赤レ ンガと酒づくり」	1式	9月21日 (申請)	映像撮影	J:COMチャンネル「デイリ ーニュース」内で使用する ため。
29	(株)ジュピターテレ コム	特別展覧会「第17回人間国 宝奥山峰石と北区の工芸作 家展」	1式	9月21日 (申請)	映像撮影	J:COMチャンネル「デイリ ーニュース」内で使用する ため。
30	(株)青龍社	木造太田道灌坐像	1点	10月15日 (申請)	画像デー タの提供	雑誌『月刊 華道』1月号に 掲載するため。
31	(株)創育	中里遺跡出土丸木舟	1点	10月18日 (申請)	画像デー タの提供	神奈川県の中3年生を 対象とした模擬試験の社 会科の問題文中に掲載す るため。
32	(公財)徳川記念財 団	錦絵「飛鳥山花見」	1点	11月12日 (申請)	画像デー タの提供	企画展「春を寿ぐー徳川将 軍家のみやびー」の図録に 掲載するため。
33	北区産業振興課	建物外観	1式	11月13日 (申請)	写真撮影	北区イメージ戦略推進部 会「KISS」の活動の一環 で北区の魅力を発信する
		常設展示室	1式			

		アートギャラリー入口	1点			Web写真集に掲載するため。
34	(株)講談社	写真「中里貝塚貝層断面」	1点	11月26日 (申請)	画像データの転用	書籍『縄文時代の歴史』に掲載するため。
35	横浜市歴史博物館	豊島郡衙正倉(実物大模型)	1点	11月28日 (申請)	画像データの提供	企画展「横浜の野を駆ける —古代東国の馬と牧—」の 図録に掲載するため。
		御殿前遺跡特殊遺構出土土器	1点			
		御殿前遺跡出土畿内産土師器	1点			
		御殿前遺跡出土円面硯	1点			
		豊島郡衙遺構配置図	1点		転載	
		写真「御殿前遺跡SX002全景」	1点			
36	江戸東京博物館友会の会	錦絵「東都名所之内 飛鳥山花見之図」	1点	12月11日 (申請)	画像データの提供	会報「えど友」108号内の「 飛鳥山300年ものがたり」 に掲載するため。
		錦絵「江戸名所 飛鳥山はな見」	1点			
		錦絵「古今東京名所 飛鳥山公園地」	1点			
		錦絵「飛鳥園遊覧之図」	1点			
		錦絵「江戸名所 飛鳥山花見の図」	1点			
		「飛鳥山碑」『東都勝景一覽』	1点			
		絵葉書「昭和初期の飛鳥山」	1点			
37	(株)文化工房	常設展示室	1式	12月14日 (申請)	写真撮影	雑誌『ふれいあの窓』4月号に掲載するため。
38	北区産業振興課	錦絵「源氏合筆四季 夏 王子音無川夕すずみ」	1点	12月17日 (申請)	画像データの提供	北区観光ボランティアガイドがガイド時及び勉強会資料に使用するため。
		錦絵「江戸名所 王子瀧乃川」	1点			
39	(株)ベネッセコーポレーション	動画「昔の洗濯」	1点	12月19日 (申請)	撮影動画の転用	小学生向け通信教育教材「チャレンジタッチ3年生ハイブリットスタイル3年生」において使用するため。
		たらいと洗濯板	1点		画像データの転用	
		火鉢	1点			
		洗濯の様子(動画切だし)	1点			
40	(公財)広島市文化財団	錦絵「飛鳥山花見」	1点	1月15日 (申請)	画像データの提供	企画展「お城と城下の花見事情～広島城周辺の桜の名所～」のパネルに使用するため。
		『料理早指南』(部分)	3点			
		花見弁当上の部	1点			
		花見弁当下の部	1点			

41	(株)悠工房	写真「西ヶ原貝塚貝層断面」	1点	1月17日 (申請)	画像データの提供	書籍『まなびWith』に掲載するため。
42	(公財)北区文化振興財団 田端文士村記念館	絵葉書「東京名所 明治末から大正初期の飛鳥山の花見」	1点	1月19日 (申請)	画像データの提供	冊子『都市公園』に掲載するため。
43	北区立王子小学校 教諭 直里結奈	写真「王子駅前協和銀行」	1点	1月25日 (申請)	写真撮影	3年生の社会科授業で使うため。
		写真「王子信用(王子二丁目電停前)」	1点			
		写真「王子船串橋」	1点			
		写真「王子駅前協和銀行昭和三十八年頃」	1点			
44	北区道路公園課	古写真「王子・料理屋」	1点	2月1日 (申請)	画像データの提供	政策課題研究会(ロゼ)の成果報告会発表資料に使うため。
45	佐藤照美	オヒツ	1点	2月2日 (申請)	写真撮影	横須賀市立根岸小学校の総合学習に使用するため。
		オヒツ入れ	1点			
		石臼	1点			
		洗濯機	1点			
		氷冷蔵庫	1点			
46	(株)鹿島出版会	錦絵「古今東京名所 飛鳥山公園地王子製紙会社」	1点	2月8日 (申請)	画像データの提供	社内報「KAJIMA」に掲載するため。
47	(公財)北区文化振興財団 田端文士村記念館	石版画「東京名所 海運橋第一銀行」	1点	2月11日 (申請)	画像データの提供	「明治*東京*名所」スピンオフ企画展「明治*TABATA*名所 ~文士芸術家の暮らした田端」パネルに使用するため。
		石版画「東京名所 高輪秋月」	1点			
		石版画「東京名所 上野清水堂」	1点			
		石版画「東京名所 不忍の雪」	1点			
		石版画「東京名所 観世音境内」	1点			
		石版画「東京名所 待乳山の雨」	1点			
		石版画「東京名所 吾妻橋晩景」	1点			
		石版画「東京名所 両国の夕照」	1点			
		石版画「東京名所 吉原道中」	1点			
		石版画「東京名所 洲崎の曙」	1点			
		石版画「東京名所 飛鳥山落雁」	1点			
		雑誌「風俗画報 新撰東京近郊名所図会第3巻 田端の春色」	1点			
		絵葉書「田端付近」	1点			
48	(株)交通新聞社	錦絵「名所江戸百景 飛鳥山北の眺望」	1点	2月12日 (申請)	画像データの提供	雑誌『月刊 旅の手帳 特集「一度は見たい桜の町へ」』に掲載するため。
		錦絵「江戸名所花暦 隅田川の	1点			

		桜」				
49	きたシティ制作室(有)Kプランニング	錦絵「飛鳥山花見」	1点	2月13日 (申請)	画像データの提供	タウン誌『きたシティ 2019年3・4月号』の表紙に使用するため。
50	(株)スクール・コーポレーション	錦絵「飛鳥山花見」	1点	2月15日 (申請)	画像データの提供	会報誌『at home TIME』に掲載するため。
51	(公財)東京都スポーツ文化事業団 東京都埋蔵文化財センター	西ヶ原貝塚出土骨角製品「骨針」	2点	2月18日 (申請)	写真撮影	企画展「ひと×いきもの」の解説冊子に掲載するため。
		西ヶ原貝塚出土骨角製品「刺突具」	1点			
		西ヶ原貝塚出土骨角製品「髪飾り」	1点			
		西ヶ原貝塚出土骨角製品「牙籤」	1点			
		西ヶ原貝塚出土骨角製品「臼玉」	2点			
		西ヶ原貝塚出土骨角製品「銚先」	1点			
		西ヶ原貝塚出土貝製品「貝刃」	2点			
		西ヶ原貝塚出土貝製品「貝輪」	2点			
		西ヶ原貝塚出土貝製品「イタボガキ製垂飾り」	1点			
		西ヶ原貝塚出土動物遺存体「ハクチョウの骨」	1点			
		西ヶ原貝塚出土動物遺存体「テンの下顎骨」	1点			
		西ヶ原貝塚出土動物遺存体「ウミガメの背甲」	1点			
西ヶ原貝塚出土動物遺存体「シカの下顎骨」	1点					
西ヶ原貝塚出土動物遺存体「イノシシの下顎骨」	1点					
52	(株)文化工房	錦絵「飛鳥山花見」 錦絵「名所江戸百景 王子装束 ゑの木 大晦日の狐火」	1点 1点	2月19日 (申請)	画像データの提供	広報誌『ふれあいの窓』に掲載するため。
53	袖ヶ浦市教育委員会	写真「西ヶ原貝塚X I 地点埋蔵」 写真「西ヶ原貝塚出土胎児骨」 写真「西ヶ原貝塚X II 地点埋蔵」 写真「西ヶ原貝塚出土イノシシ下顎骨」	1点 1点 1点 1点	2月25日 (申請)	転載	書籍『山野貝塚国史跡指定記念シンポジウム山野貝塚から縄文時代の貝塚を探る』に掲載するため。
54	海部陽介	中里遺跡出土丸木舟	1点	3月1日 (申請)	写真撮影	国際学術誌『Antiquity』に掲載するため。
55	(株)吉川弘文館	錦絵「飛鳥山花見」	1点	3月13日	画像デー	書誌『みるよむあるく東京



				(申請)	タの提供	の歴史7地帯編4』に掲載するため。
56	北区施設管理課	錦絵「東都高名会席尽 扇屋」	1点	3月15日 (申請)	画像データ の提供	Kバス内掲示用ポスター及び1日乗車券に使用するため。
		錦絵「名所江戸百景 飛鳥山北の眺望」	1点			
		錦絵「時代かがみ 安政の頃 飛鳥山かわらけなげ」	1点			
		錦絵「東京開花三十六景 王子海扇乃二楼」	1点			
57	北区道路公園課	錦絵「飛鳥山花見」	1点	3月15日 (申請)	画像データ の提供	HPの公園紹介ページに掲載するため。
		錦絵「東都名所 飛鳥山下春之景」	1点			
		錦絵「飛鳥山園遊覧之図」	1点			
58	(公財)角川文化振興財団	写真「飛鳥山遺跡環濠全景」	1点	3月28日 (申請)	画像データ の提供	雑誌『季刊ムック 武蔵野樹林』に掲載するため。
		写真「飛鳥山遺跡環濠断面」	1点			
59	(株)エディキューブ	提重詰井小割籠	1点	3月28日 (申請)	画像データ の転用	雑誌『歴史REAL大江戸暮らし図鑑』に掲載するため。
60	めぐろ歴史資料館	紙本着色富士講惣印図	1点	3月29日 (申請)	画像データ の提供	企画展「目黒の富士塚・富士講資料」のパネルに使用するため。
		写真「石造近藤守重坐像」	1点			

## 11. 資料の収集

### 1. 寄贈

- 1) 受け入れ件数                      6件 (29年度    12件)  
2) 資料件数                            23点 (29年度   847点)

件数	資料名	件数	備考	寄贈者氏名
1	初夢札「恵比寿神 寶船」	1組	三社 浅草神社、白和紙たとう、寶船の絵札2種	田中英光
	初夢札「老女弁才天 寶船」	1組	浅草寺 弁天堂、白和紙たとう、寶船を描いた鐘の絵札1種	
	初夢札「養老神 寶船」	1組	石浜 真先稲荷社、白和紙たとう、俵と稲荷玉を積んだ寶船の絵札1種	
	初夢札「布袋尊 寶船」	1組	橋場寺 不動院、白紙たとう、錫杖や払子などを積んだ寶船の絵札1種	

	初夢札「毘沙門天 寶船」	1組	待乳山 聖天堂、白和紙たとう、二又大根や稲荷玉などを積んだ寶船の絵札1種	
	「浅草名所七福神 参拝証」	1組	浅草名所七福神会、薄茶色封筒、「皇威宣揚 武運長久 祈願券」(昭和13年1月)入り	
	『詔勅集』	1点	(表紙)富士山の絵柄、友松会出版部、裏表紙内側に昭和14年の勅語を張込	
	東京日日新聞	2点	(1)夕刊、昭和16年12月9日、見出し「帝国、米英に宣戦を布告」 (2)昭和17年1月1日、見出し「一挙に覆滅す・米太平洋艦隊」	
	地図「王子」	1点	明治42年測図昭和4年第3回修正測図、黒と朱の2色刷り	
	地図「大東京新区35区ノ内 王子全区図」	1点	大日本苦学生連盟調整、外袋(茶紙)、(本紙)題名「王子区詳細地図」、昭和10年10月30日発行、多色刷り	
	讀賣新聞	1点	昭和11年7月7日号外、二・二六事件判決記事	
2	大杵	2点	(1)寄贈者の父が昭和27・28年頃、庭の樺の赤身を使って制作したもの、柄は戦中の木銃で代用、アゲツキ用 (2)アゲツキ用	倉木常夫
	小杵	2点	(1)横杵の割れを2本の金具で補修、柄上部の内側に「(丸に太)」の焼き印 (2)柄上部の内側に「(丸に太)」の焼き印	
3	裁縫用コテ	1点	握り部分は木製、寄贈者の母が使用していたもの	高橋好子
	整髪用コテ	1点	寄贈者の母が使用していたもの	
	茶碗	1点	外側は薄藍色、筋目入、内側にナスとニンジンの絵柄入	
4	羽子板	2点	押絵羽子板、木製ケース(前面ガラスはめこみ)入り、戦前に購入 (1)四代目中村福助の小町姫 (2)二代目市川左団次(演目不明)	原 君子
5	絵葉書「名ぬしの瀧」	1組	外袋入り、10枚組、(王子名主ノ瀧)表	千賀明雄

			門、(王子名主ノ瀧)浮見堂、(王子名主ノ瀧)椎木茶屋、(王子名主ノ瀧)舟遊び、(王子名主ノ瀧)日暮橋、日暮橋、(王子名主ノ瀧)駒止橋、(王子名主ノ瀧)魚すくひ、王子名主ノ瀧、王子名主ノ瀧	鈴木三佳代
6	8mm白黒映画フィルム	1点	東京都交通局に勤務していた寄贈者が都電41系統が廃止される際に自ら撮影、昭和41年5月29日に撮影	田中良武

## 2. 購 入

- 1) 実 施 件 数                      0 件 ( 2 9 年 度        2 件 )  
2) 資 料 点 数                      0 点 ( 2 9 年 度        2 点 )

# 12. 資 料 の 保 全

## 1. 環 境 調 査

- 1) 概 要                      虫害・カビの現状を把握するとともに、防除策を総合的に検討するため、全館を対象としたムシ・カビ・塵埃・温湿度を含む総合調査を実施した。
- 2) 実施場所                      地下1階・1階・2階・3階の全館内
- 3) 実施内容                      昆虫生息調査（粘着性トラップ・フェロモントラップ・捕虫器）・空中浮遊菌調査・表面付着菌調査・浮遊塵埃調査・温湿度測定（データロガ）
- 4) 実 施 日                      5月21日（月）～6月18日（月）

## 2. 燻 蒸

- 1) 概 要                      館所蔵の博物館資料と、それらが収められている一般収蔵庫及び特別収蔵庫の施設について、殺虫、殺卵、殺カビ効果のある薬品を用いて燻蒸を行った。
- 2) 実施場所                      一般収蔵庫（343.7㎡・2,062.0㎡）  
特別収蔵庫（80.7㎡・484.2㎡）
- 3) 使用薬剤                      酸化プロピレンとアルゴンの混合剤（商品名：アルプ）
- 4) 実 施 日                      6月30日（土）～7月9日（月）  
※臨時休館日は7月3日（火）～7月6日（金）